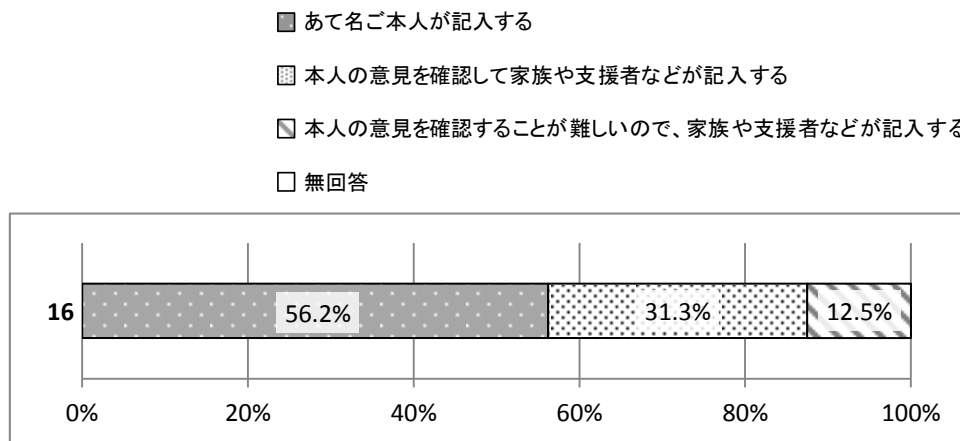


調査対象：寒川町在住の特定疾患（特定難病）をお持ちの方
調査方法：茅ヶ崎市保健所保健予防課での配布・回答は郵送もしくは窓口にて回収
有効回答数：16件
回答疾患名：パーキンソン病3名、全身性エリテマトーデス3名、クローン病2名、潰瘍性大腸炎3名、肺動脈性肺高血圧症1名、脊髄小脳変性症1名、突発性血小板減少性紫斑病2名、先天性副腎皮質酵素欠損症1名

1 お答えになる方について

この調査にご回答いただく方はどなたですか。（あてはまるもの一つに○）

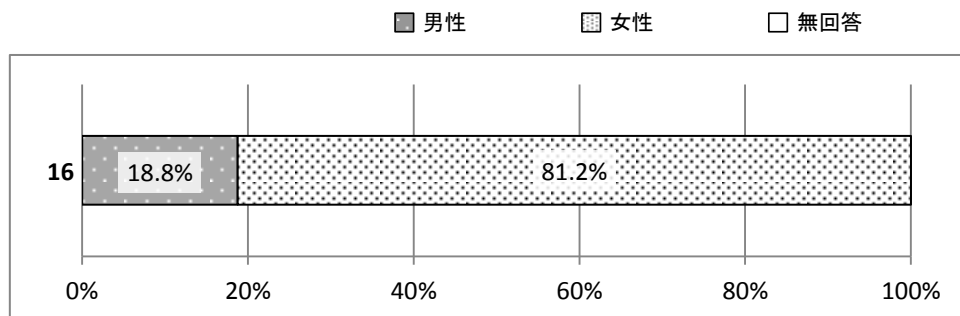
「あて名ご本人が記入する」の割合が56.2%と最も高く、次いで「本人の意見を確認して家族や支援者などが記入する」の割合が31.3%、「本人の意見を確認することが難しいので、家族や支援者などが記入する」の割合が12.5%となっています。



2 ご本人のことについて

問1 ご本人の性別をお答えください。（あてはまるもの一つに○）

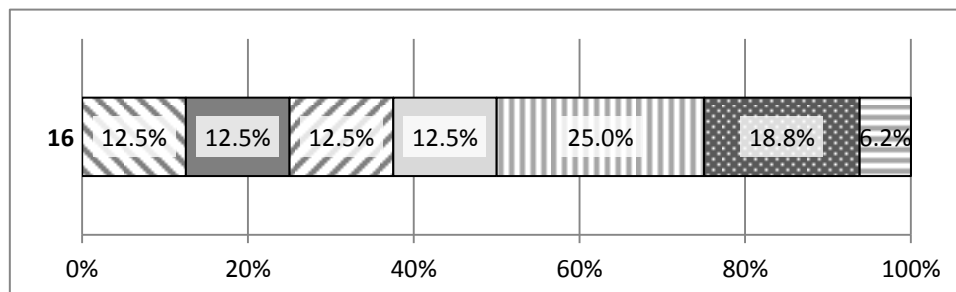
「男性」の割合が18.8%、「女性」の割合が81.2%となっています。



問2 年齢

「60歳代」の割合が25.0%と最も高く、次いで「70歳代」の割合が18.8%となっています。

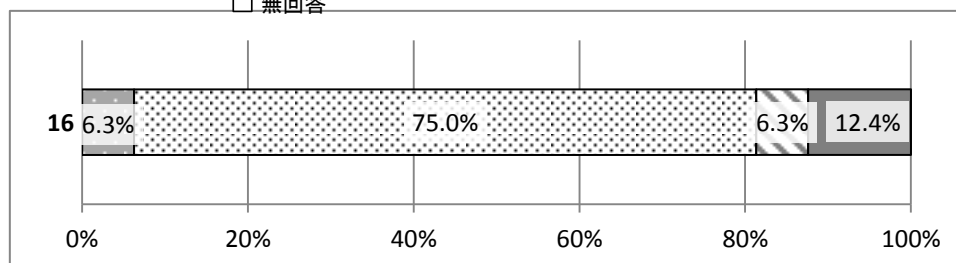
9歳以下 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代
 60歳代 70歳代 80歳以上 無回答



問3 ご本人について、現在、生活している場所について、あてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つに○)

「自宅(家族など同居)」の割合が75.0%と最も高く、次いで「病院に入院」の割合が12.4%となっています。

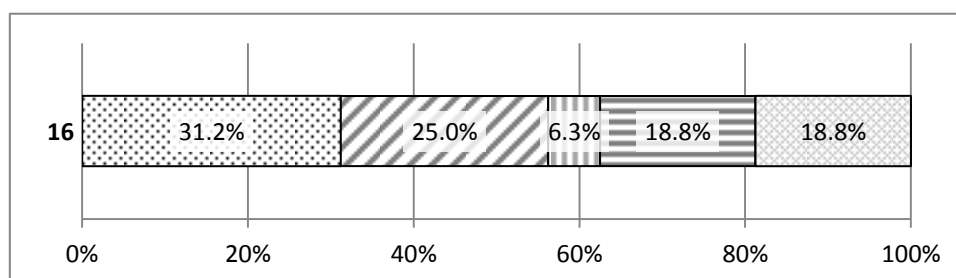
自宅(一人暮らし) 自宅(家族など同居) 福祉施設に入所
 病院に入院 グループホーム その他
 無回答



問4 ご本人が、現在お住まいの地区はどちらですか。施設入所などで住所を施設に移している場合は、施設の所在地でお選びください。(あてはまるもの一つに○)

「一之宮」の割合が31.2%と最も高く、次いで「岡田」の割合が25.0%、「宮山」、「倉見」の割合が18.8%となっています。

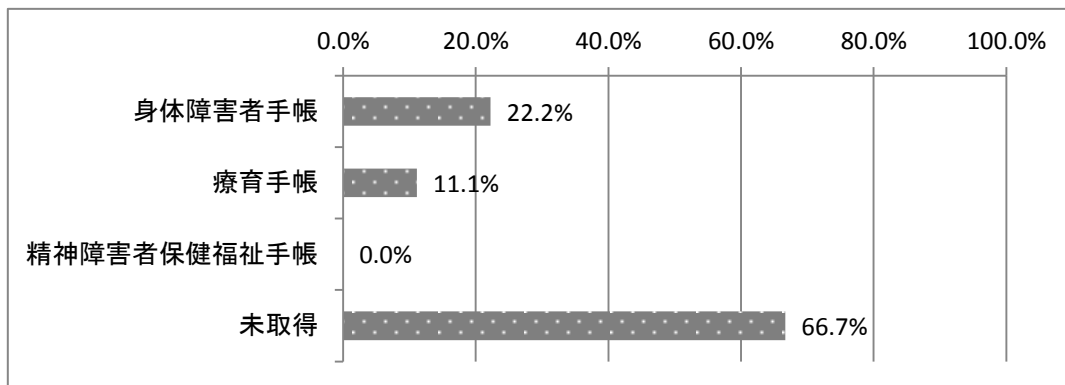
田端 一之宮 中瀬 大曲 岡田 大蔵 小谷
 小動 宮山 倉見 その他 無回答



3 障がいの状況について

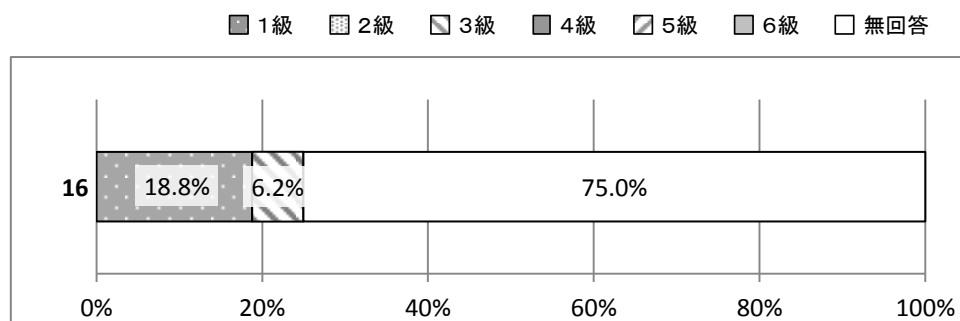
問5 手帳の等級（程度）をお聞きします。（あてはまるもの全てに○）

「身体障害者手帳」の割合が22.2%と最も高く、次いで「療育手帳」の割合が11.1%、「精神障害者保健福祉手帳」の所有者はいませんでした。



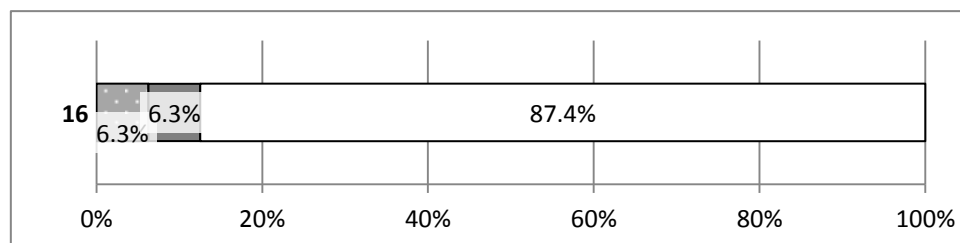
1 身体障害者手帳

無回答（未取得）の割合が75.0%と最も高く、次いで「1級」の割合が18.8%、次いで「3級」の割合が6.2%となっています。



2 療育手帳

無回答（未取得）の割合が87.4%と最も高く、次いで「A1」と「B2」の割合が6.3%となっています。

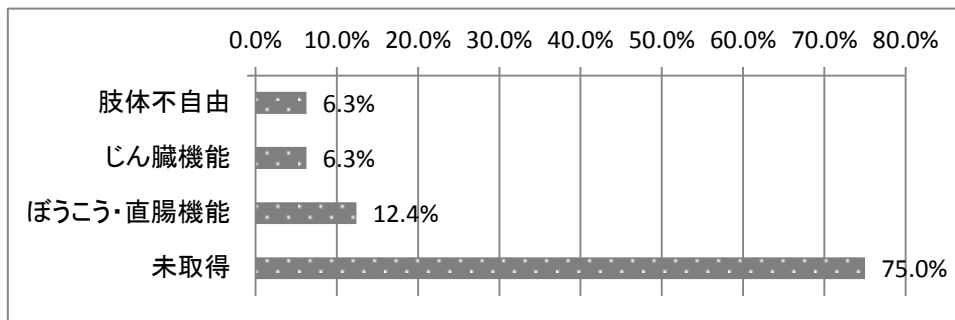


3 精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳の所有者はいませんでした。

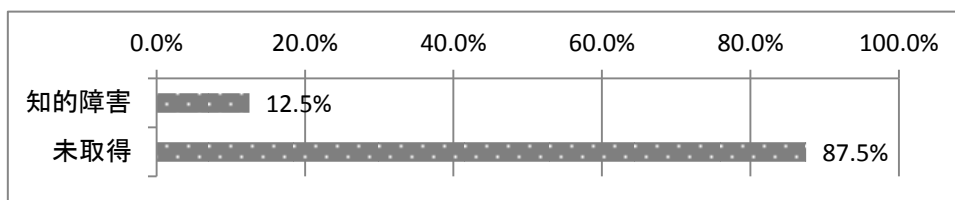
問6 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がい（種別・種類・部位）は、次のうちどれですか。（あてはまるもの全てに○）

「ぼうこう・直腸機能障害」の割合が12.4%と最も高く、次いで「肢体不自由」「じん臓機能障害」の割合が6.3%となっています。



問7 療育手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がいは次のうちどれですか。（あてはまるもの全てに○）

「知的障がい」の割合が12.5%となっています。



問8 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がいは次のうちどれですか。（あてはまるもの全てに○）

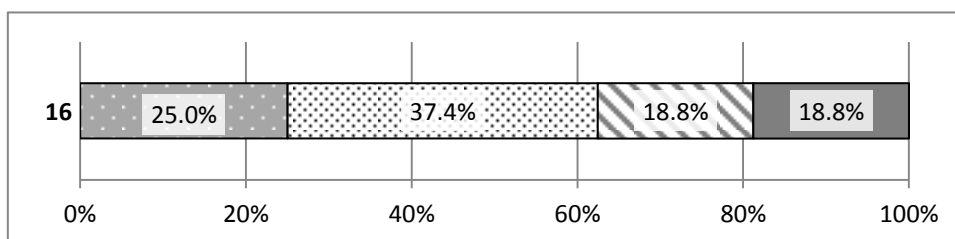
精神障害者保健福祉手帳の所有者はいませんでした。

4 健康や医療について

問9 ご本人の最近の身体的な健康状態（ここ3ヶ月以内）はいかがですか。（あてはまるもの一つに○）

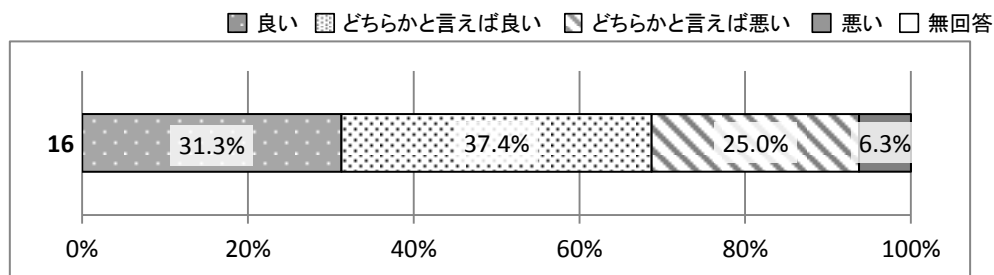
「良い」と「どちらかと言えば良い」をあわせた“良い”の割合が62.4%、「どちらかと言えば悪い」と「悪い」をあわせた“悪い”の割合が37.6%となっています。

■ 良い □ どちらかと言えば良い ▨ どちらかと言えば悪い ■ 悪い □ 無回答



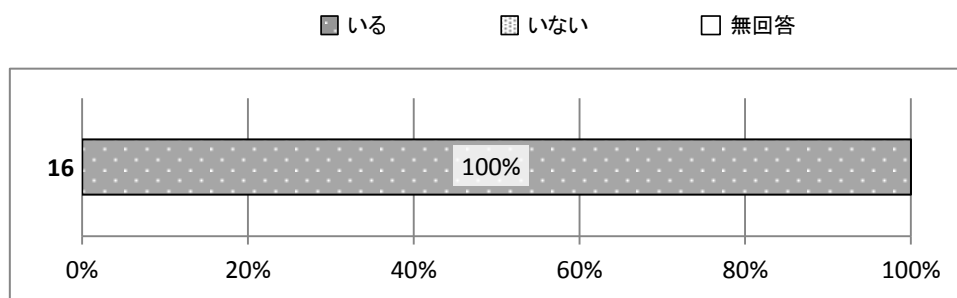
問10 ご本人の最近の精神的な健康状態（ここ3ヶ月以内）はいかがですか。（あてはまるもの一つに○）

「良い」と「どちらかと言えば良い」をあわせた“良い”の割合が68.7%、「どちらかと言えば悪い」と「悪い」をあわせた“悪い”の割合が31.3%となっています。



問11 日頃、ご本人が治療を受けたり、健康について相談できる「かかりつけの医師（医療機関・診療所）」がいますか。（あてはまるもの一つに○）

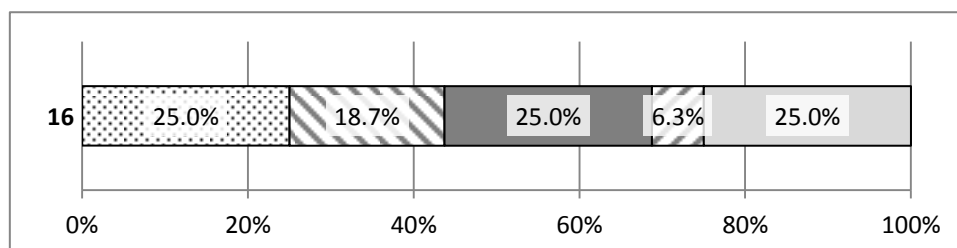
「いる」の割合が100%です。



問12 ご本人が医療機関などへ行く回数は、どの程度ですか。（あてはまるもの一つに○）

「2～3ヶ月に1回程度」「ひと月に1回程度」「週に2回以上」の割合が25.0%と最も高く、次いで「ひと月に1回程度」の割合が18.7%となっています。

- 年に1回～3回程度 ▨ 2～3ヶ月に1回程度 ▩ ひと月に1回程度
- ひと月に2回程度 ▨ 週に1回程度 ■ 週に2回以上
- 無回答

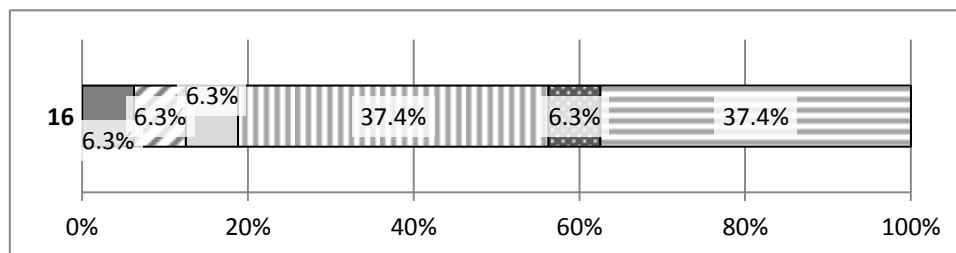


5 日常生活の状況について

問 13 ご本人は、主に日中どのように過ごしていますか。(あてはまるもの一つに○)

「その他」「家事などの手伝いをしている」の割合が 37.4%と最も高くなっています。その他は、病院に入院している、自宅で休んでいる等の回答がありました。

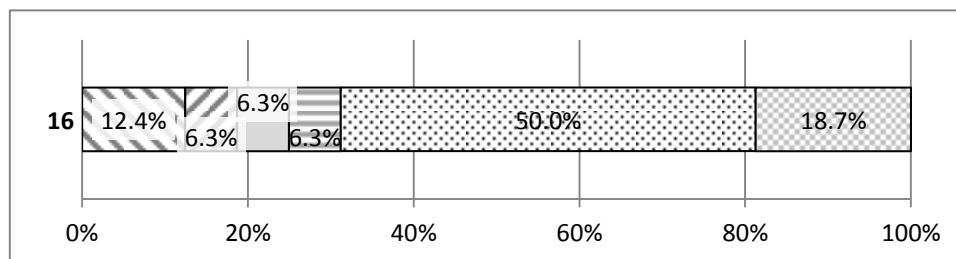
- | | | |
|-----------------------|--------------------|-------------------|
| ■ 幼稚園や学校(普通級)などへ通っている | ■ 学校(養護学校)へ通っている | ■ アルバイト・パートで働いている |
| ■ 学校(特別支援級)へ通っている | ■ 常勤で勤務している(正社員など) | ■ 福祉施設へ通っている |
| ■ 家事などの手伝いをしている | ■ 入所施設で過ごしている | ■ その他 |
| | | □ 無回答 |



問 14 ご本人が、普段の生活で介助を必要としている場合、介助が必要な方は、主に介助している方をお答えください。(あてはまるもの一つに○)

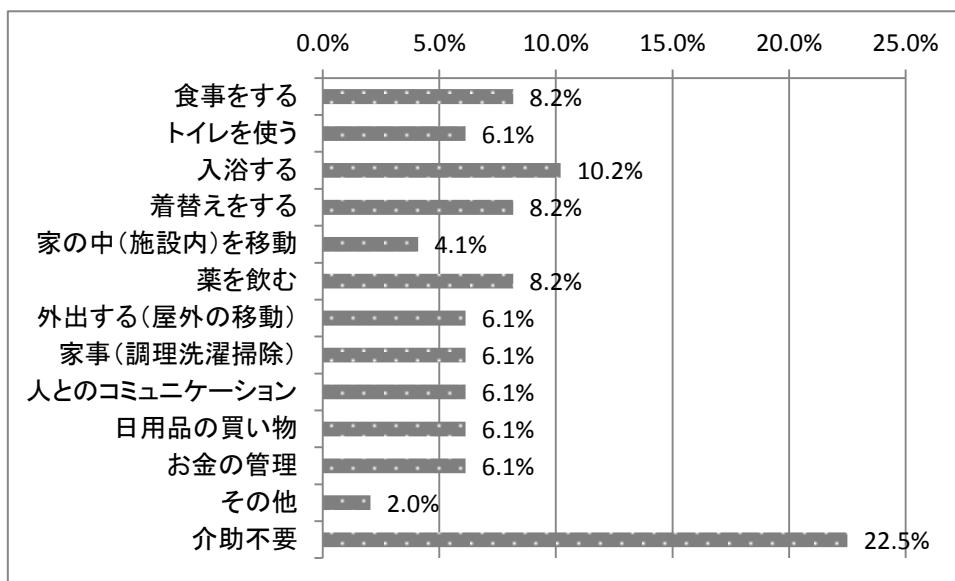
「介助は必要ない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「その他」の割合が 15.1%、「配偶者」の割合が 12.4%となっています。その他は訪問看護師という意見がありました。

- | | | | |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| ■ 母親 | ■ 父親 | ■ 配偶者 | ■ 兄弟姉妹 |
| ■ 子 | ■ 子の配偶者 | ■ その他親族 | ■ ホームヘルパー |
| ■ 施設職員 | ■ 近所の方、知人 | ■ 介助は必要ない | ■ その他 |
| □ 無回答 | | | |



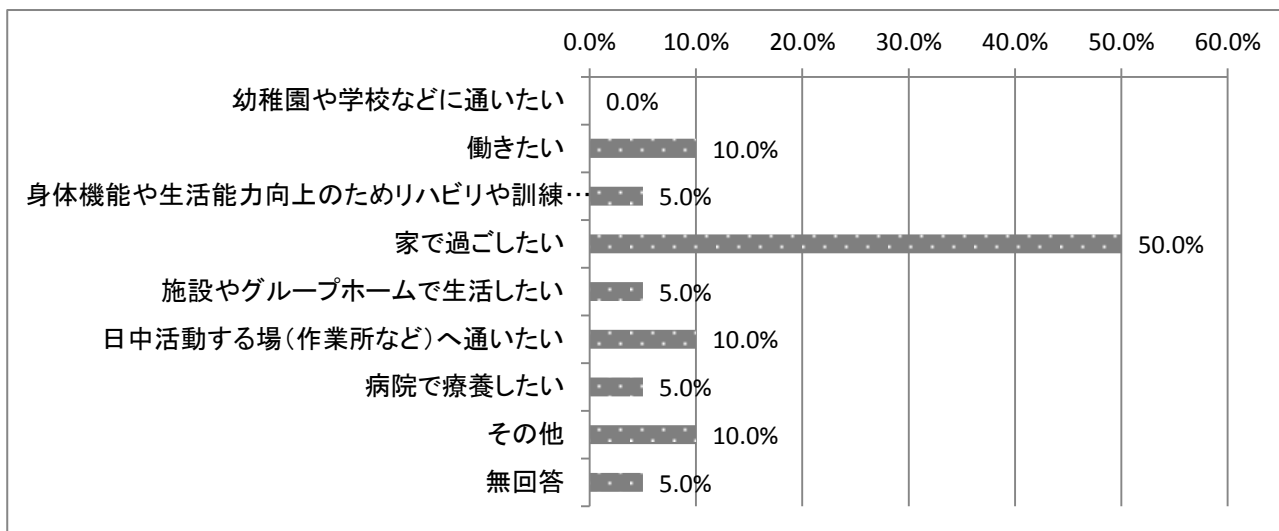
問 15 介助や支援が必要な項目は次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに○)

「介助不要」の割合が 22.5%と最も高く、次いで「入浴」の割合が 10.2%となっています。



問 16 ご本人は、これからどのような活動をしたいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

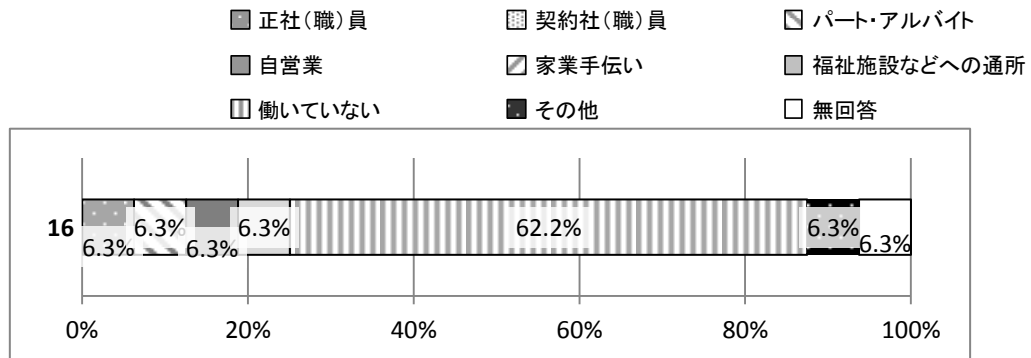
「家で過ごしたい」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「働きたい」「日中活動する場へ通いたい」「その他」の割合が 10.0%となっています。その他は、これからも自宅で全面介護を受ける予定との回答がありました。



6 就労状況・収入について

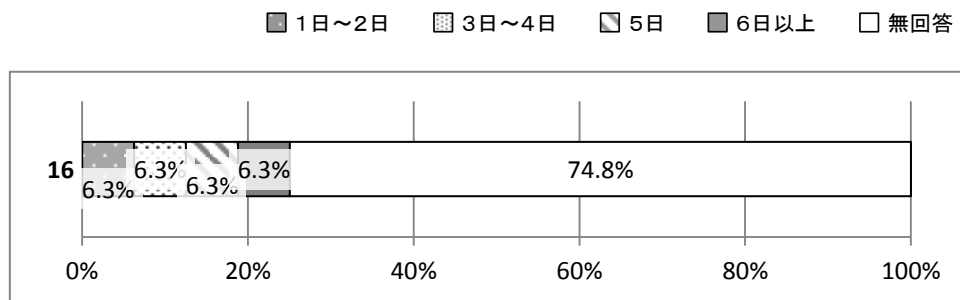
問 17 ご本人の就労状況をお答えください。(あてはまるもの一つに○)

「働いていない」の割合が62.2%と最も高くなっています。その他の理由は働きたくても働けないとの回答がありました。



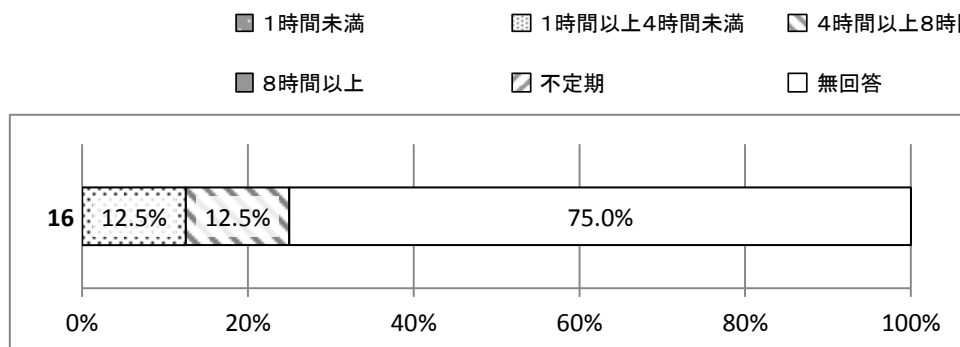
問 18 働いている方、または通所されている方にお聞きします。週に何日通われていますか。(あてはまるもの一つに○)

様々な日数で通われていることがわかりました。



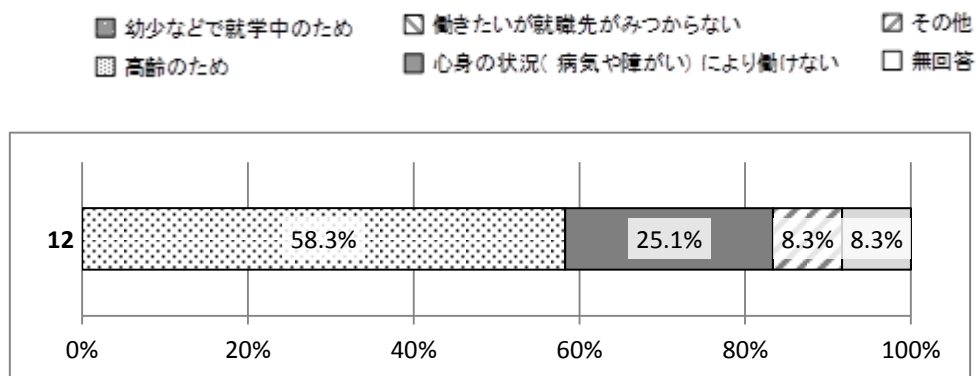
問 19 働いている方、または通所されている方にお聞きします。1日に何時間働いていますか、または過ごされていますか。(あてはまるもの一つに○)

「1時間以上4時間未満」と「4時間以上8時間未満」の割合が12.5%となっています



問20 問17で「7 働いていない」とお答えの方にお聞きします。働いていない理由は何ですか。(あてはまるもの一つに○)

「高齢のため」の割合が58.3%と最も高く、次いで「心身の状況(病気や障がい)により働けない」の割合が25.1%となっています。



問21 問20で「3 働きたいが就職先が見つからない」とお答えの方にお聞きします。働くにあたりどのように働きたいですか。(あてはまるもの一つに○)

回答はありませんでした。

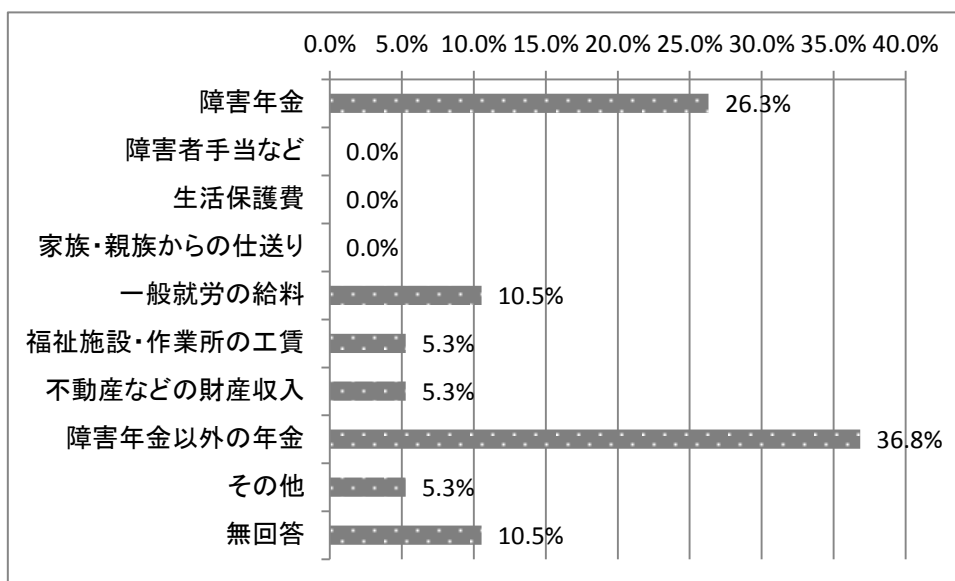
問22 ご本人の、月の全ての収入はどのくらいですか。(あてはまるもの一つに○)

「5万円以上10万円未満」の割合が50.0%と最も高く、次いで「10万円以上15万円未満」「15万円以上20万円未満」「なし(不明も含む)」の割合が12.5%となっています。



問23 問22で「1～7」と回答した方のみ、お聞きします。収入源はどれですか。（あてはまるもの全てに○）

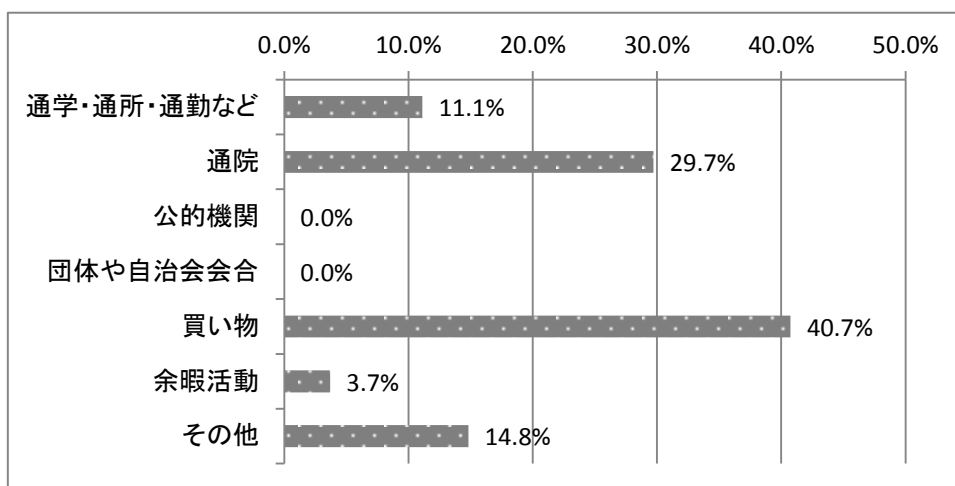
「障害年金以外の年金」の割合が36.8%と最も高く、次いで「障害年金」の割合が26.3%、「一般就労の給料」の割合が10.5%となっています。



7 外出や地域活動について

問24 普段、どのような目的で外出していますか。（多いもの二つに○）

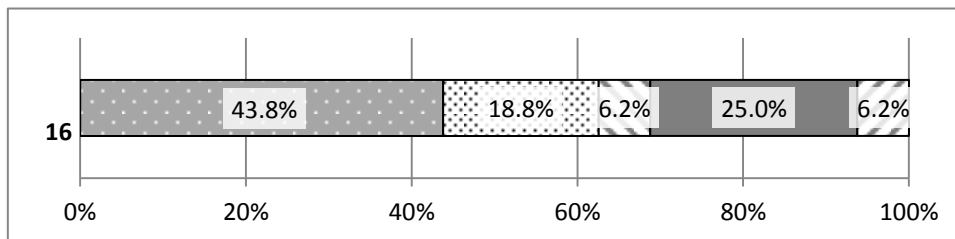
「買い物」の割合が40.7%と最も高く、次いで「通院」の割合が29.7%、となっています。



問 25 外出の頻度はどのくらいですか。(あてはまるもの一つに○)

「ほぼ毎日」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「月に1回～3回」の割合が 25.0%となっています。

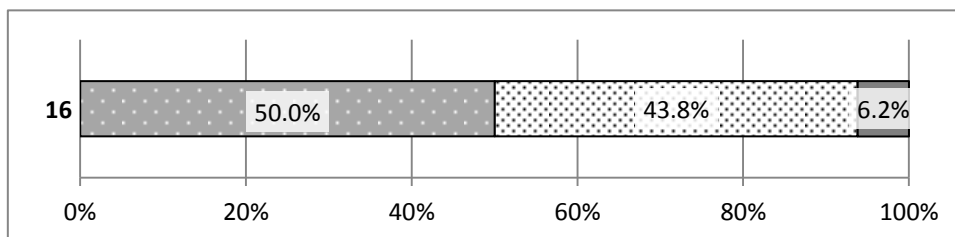
- ほぼ毎日
- 月に1回～3回
- 無回答
- 週に2回～3回
- 年に数回
- 週に1回～2回
- ほとんど外出しない



問 26 外出する際、主にどのような方がつきそい（支援）していますか。(あてはまるもの一つに○)

「1人で外出する」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「家族などのつきそい」の割合が 43.8%となっています。

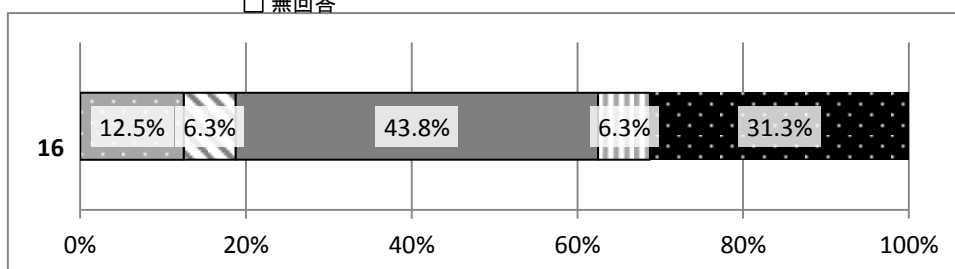
- 1人で外出する
- 家族以外(ヘルパーなどのサービス)
- その他
- 家族などのつきそい
- 友人
- 無回答



問 27 外出する際、どのような方法で外出していますか。もっとも多い手段をお選びください。(あてはまるもの一つに○)

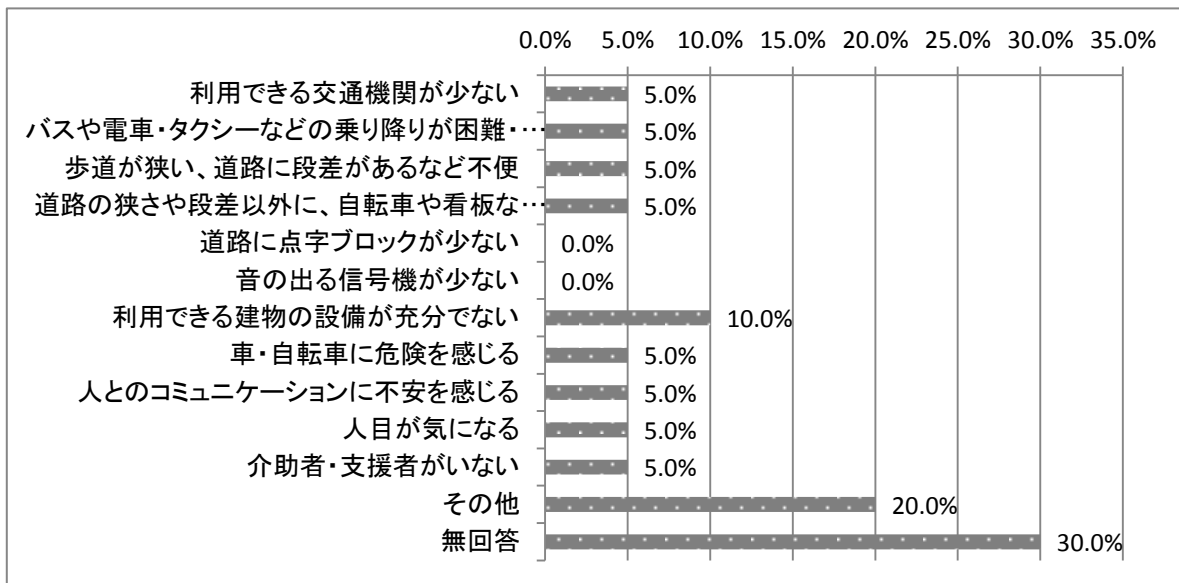
「家族などの車」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「その他」の割合が 31.3%となっています。その他には自転車や自分で運転する車、などの意見がありました。

- 公共の交通機関(バス・電車など)
- 福祉タクシー
- 友人の車
- 徒歩
- 無回答
- タクシー(福祉タクシー以外)
- 家族などの車
- 町社会福祉協議会の送迎サービス
- その他



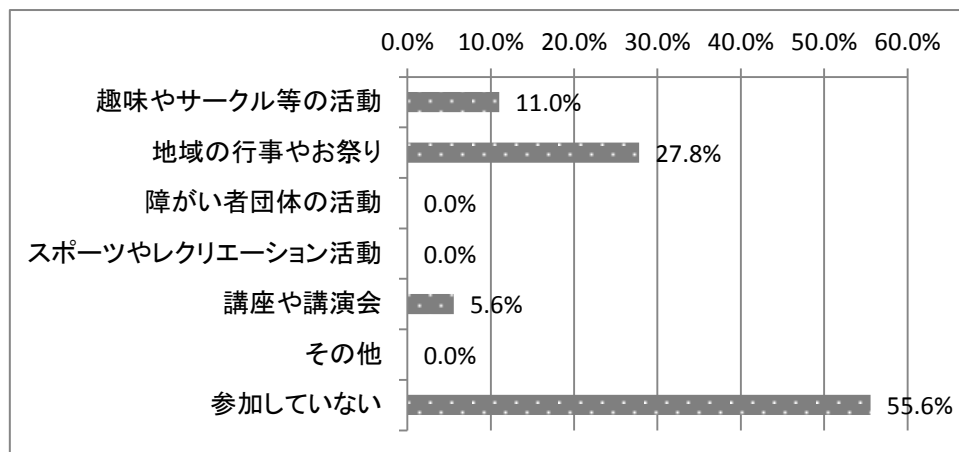
問 28 外出している際、または、外出しようとする際に困ることはどのようなことですか。（あてはまるもの全てに○）

「無回答」の割合が 24.7%と最も高く、欄外に「困ることはない」との記載が多く見受けられました。次いで「その他」の割合が 20.0%となっています。



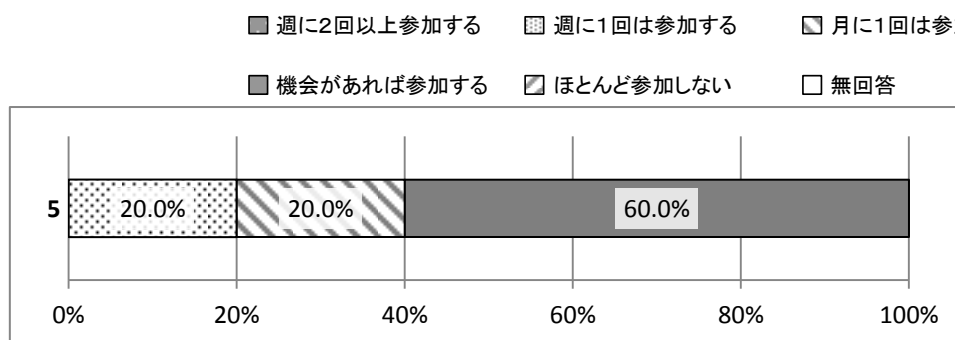
問 29 ご本人は、地域での活動に参加していますか。（あてはまるもの全てに○）

「参加していない」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「地域の行事やお祭り」の割合が 27.8%となっています。



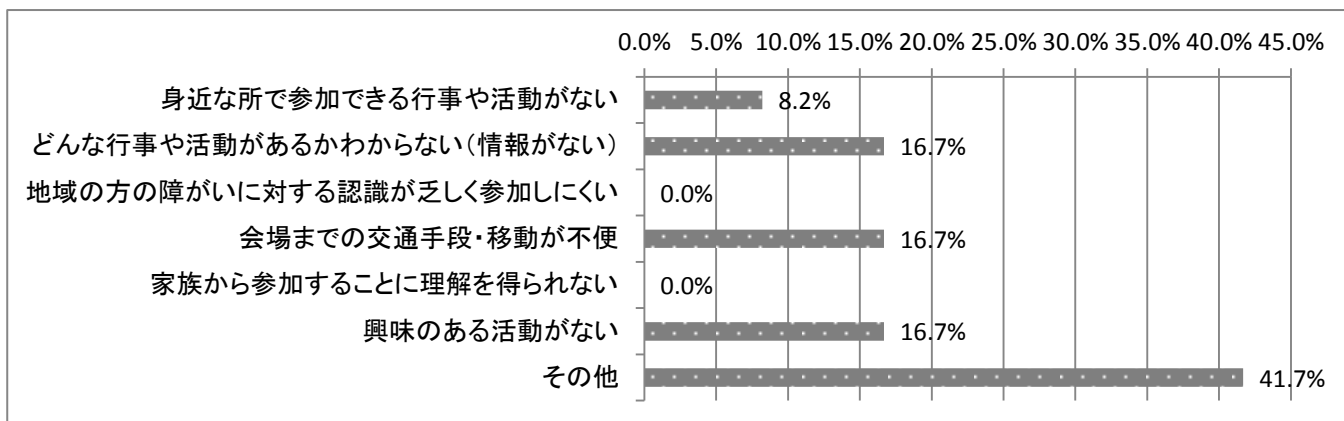
問 30 問 29 で「1 から 6」と回答した方のみ、お聞きします。参加回数はどの程度ですか。(あてはまるもの一つに○)

「機会があれば参加する」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「週に1回は参加する」の「月に1回は参加する」の割合が 20.0%となっています。



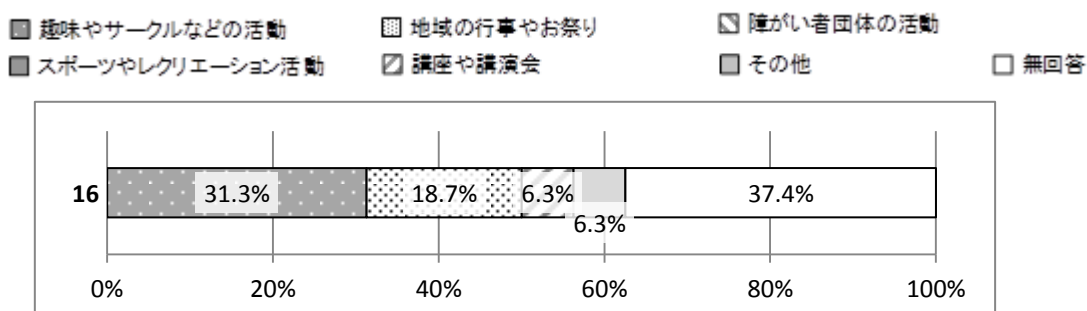
問 31 問 29 で「7 参加していない」と回答した方のみ、お聞きします。参加していない理由はどのようなことですか。(あてはまるもの全てに○)

「その他」の割合が 41.7%と最も高く、意見として高齢のため体力的に難しい、重度障がいであるため無理という意見がありました。



問 32 今後、どのような活動をしたい、または参加をしたいと思いますか。特に希望するものをお選びください。(あてはまるもの一つに○)

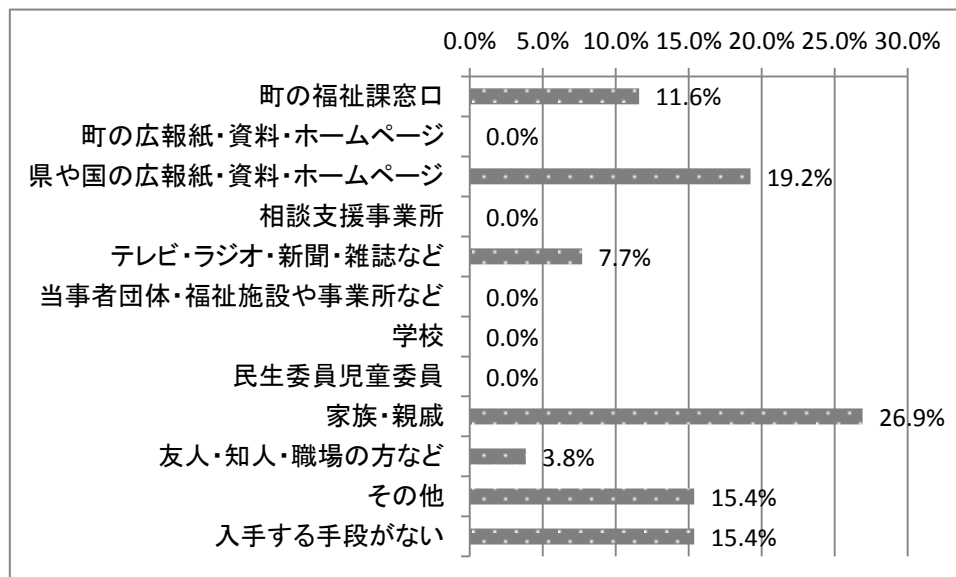
「趣味やサークルなどの活動」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「地域の行事やお祭り」の割合が 18.7%となっています。無回答の中には、興味がないので参加したくないや、体力的に難しいため参加したくないとの意見がありました。



8 相談・情報などについて

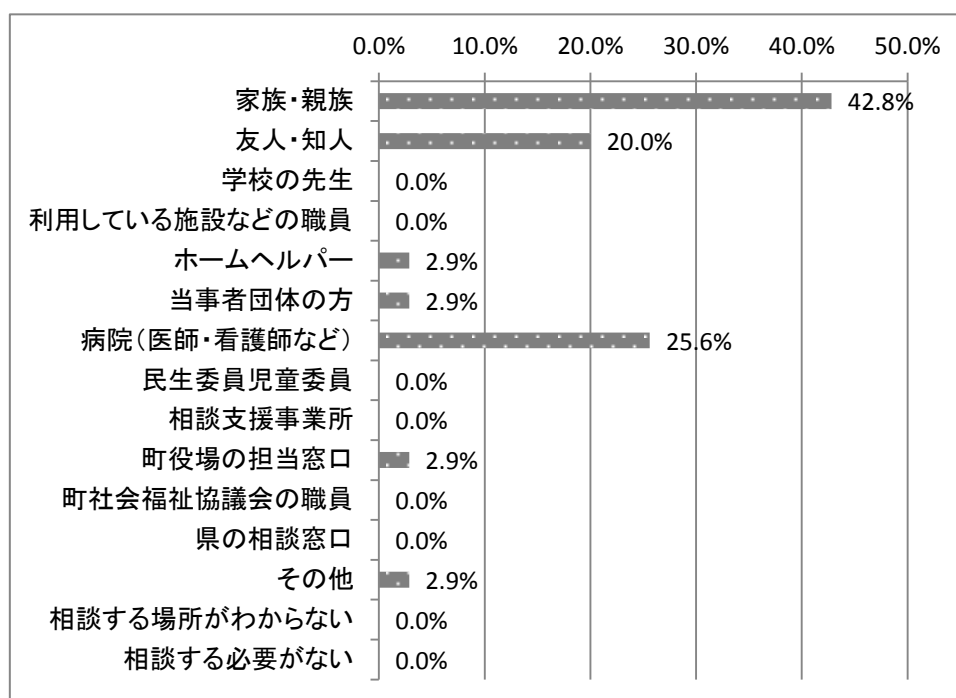
問 33 ご本人は、福祉サービスなどの情報について、どのように入手していますか。(あてはまるもの全てに○)

「家族・親戚」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「県や国の広報紙・資料・ホームページ」の割合が 19.2%となっています。



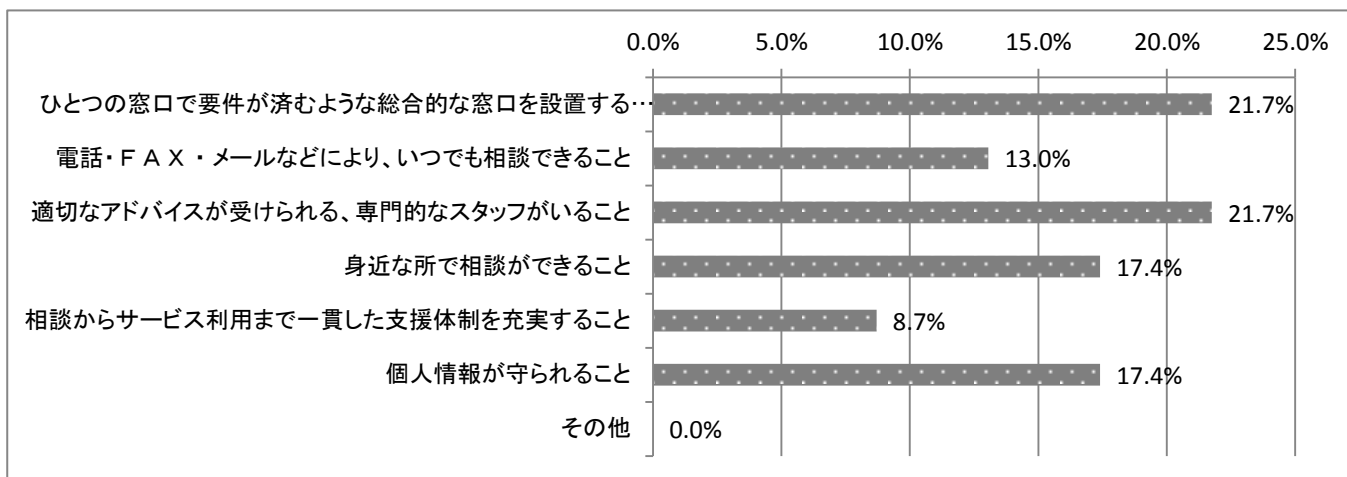
問 34 困ったことや悩みごと、心配ごとがあったとき、どなたへ相談していますか。(あてはまるもの全てに○)

「家族・親族」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「病院(医師・看護師など)」の割合が 25.6%、「友人・知人」の割合が 20.0%となっています。



問 35 相談機能の充実のために、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

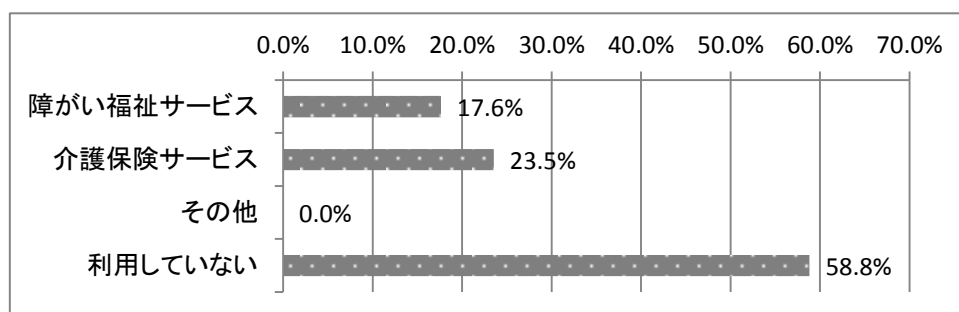
「ひとつの窓口で要件が済むような総合的な窓口を設置すること」「適切なアドバイスが受けられる、専門的なスタッフがいること」の割合が 21.7%と最も高く、「身近な所で相談ができること」「個人情報を守られること」の割合が 17.4%となっています。



9 福祉サービスなどの利用状況・意向について

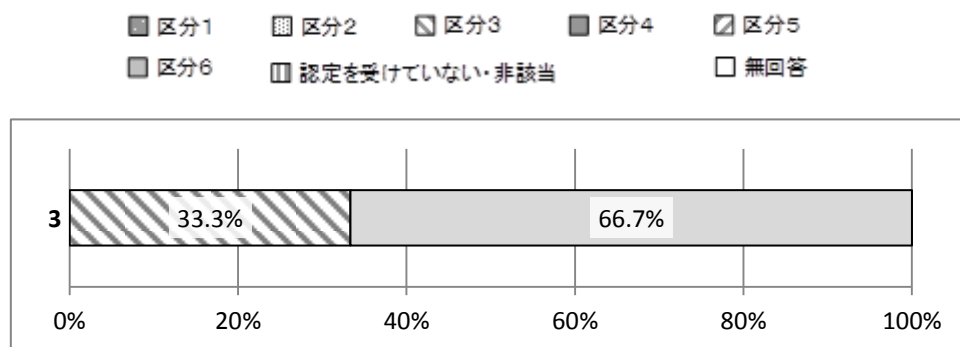
問 36 ご本人は障がい福祉サービスまたは介護保険サービスなどを利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

「利用していない」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「介護保険サービス」の割合が 23.5%、「障がい福祉サービス」の割合が 17.6%となっています。



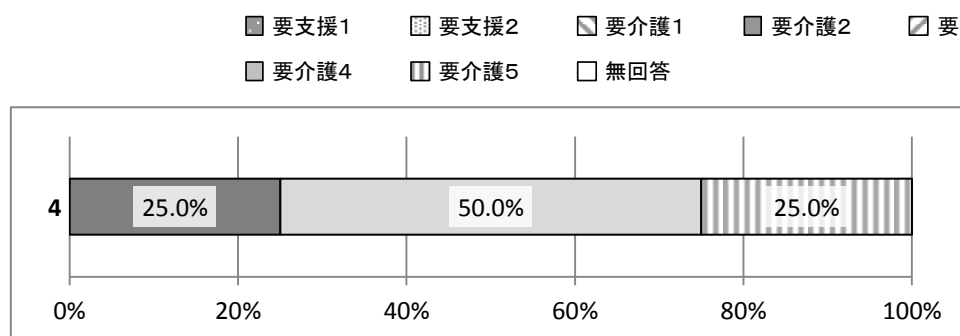
問 37 18歳以上で問 36 で 1 と回答した方に伺います。ご本人の「障がい程度区分」についてお答えください。(あてはまるもの一つに○)

「区分 6」の割合が 66.7%、次いで、「区分 3」の割合が 33.3%となっています。



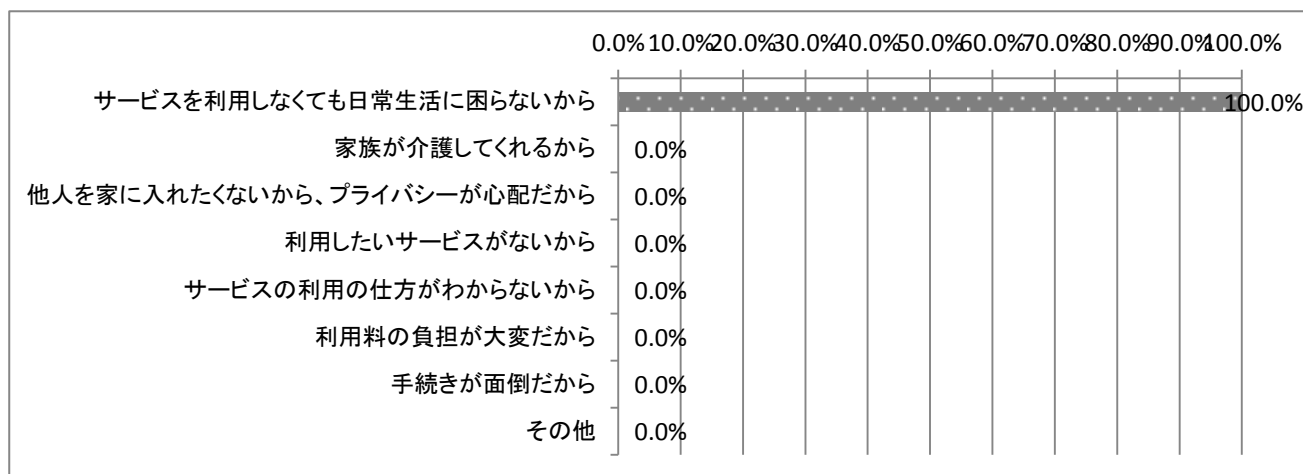
問 38 問 36 で 2 と回答した方に伺います。ご本人の「要介護状態区分」についてお答えください。(あてはまるもの一つに○)

「要介護 4」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「要介護 2」「要介護 5」の割合が 25.0%となっています。



問 39 問 36 で『4 利用していない』と回答した方に伺います。サービスを利用していない理由はありますか。以下のあてはまるもの全てをお選びください。

「サービスを利用しなくても日常生活に困らないから」の回答のみでした。



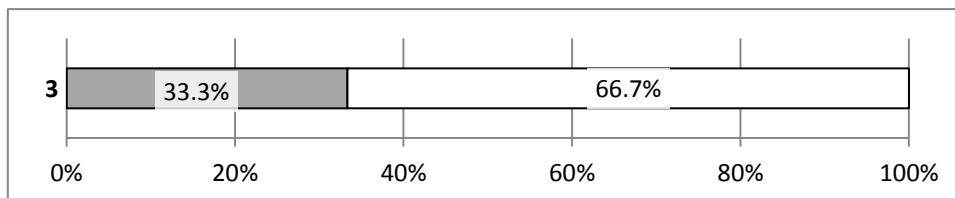
問 40 ご本人の障がい福祉サービスに関してご回答ください。「現在の利用量」と「今後の利用の意向または希望量」について、あてはまる数字に○をしてください。

1 現在利用している利用量

ア. 居宅介護

「週に1～2回程度」の割合が33.3%となっています。

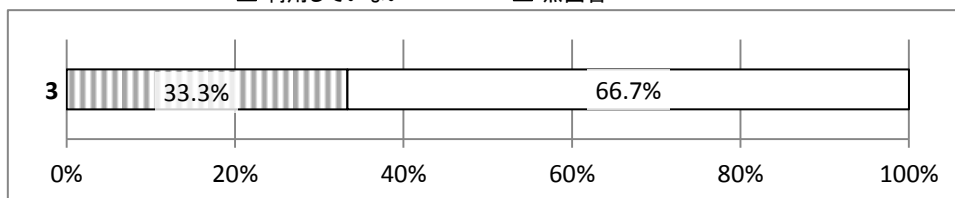
- 毎日2回以上 ▨ 毎日1回 ▩ 週に3～6回程度
- 週に1～2回程度 ▨ 2週間に1～2回程度 ■ 1か月に1～2回程度
- 利用していない □ 無回答



イ. 重度訪問介護

「利用していない」の割合が33.3%となっています。重度の障がいがあり、行動上著しい困難を有し常に介護が必要な方が利用するため、利用できる方が限られています。

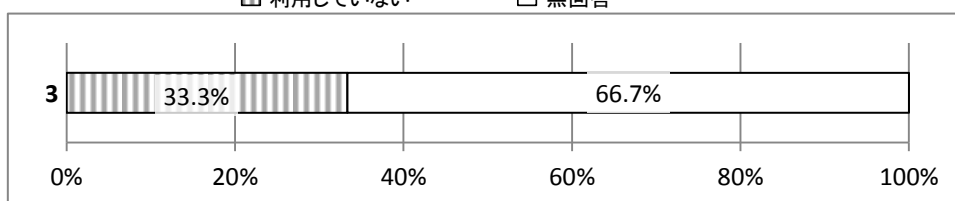
- 毎日2回以上 ▨ 毎日1回 ▩ 週に3～6回程度
- 週に1～2回程度 ▨ 2週間に1～2回程度 ■ 1か月に1～2回程度
- 利用していない □ 無回答



ウ. 重度障害者等包括支援

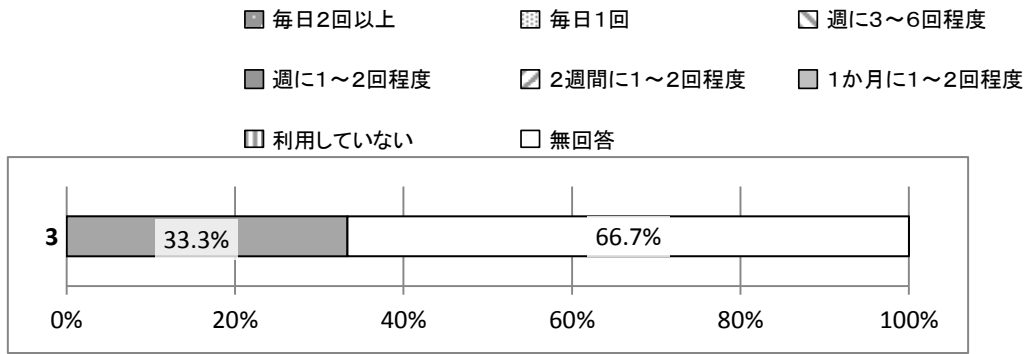
「利用していない」の割合が33.3%となっています。

- 毎日2回以上 ▨ 毎日1回 ▩ 週に3～6回程度
- 週に1～2回程度 ▨ 2週間に1～2回程度 ■ 1か月に1～2回程度
- 利用していない □ 無回答



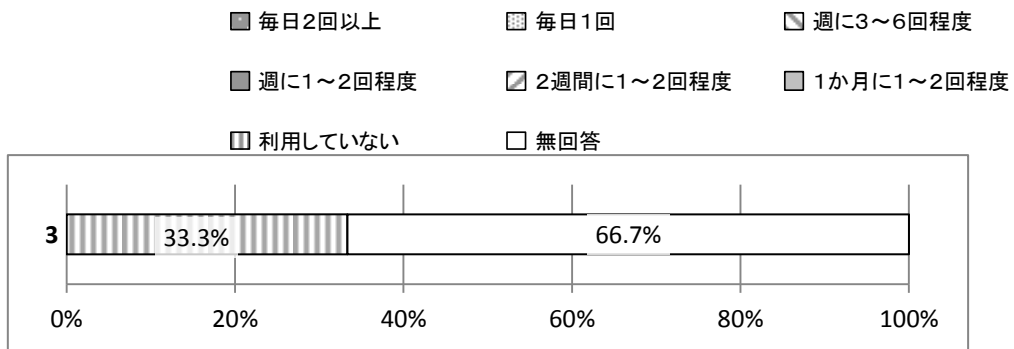
エ. 訪問入浴サービス

「週に1～2回程度」の割合が33.3%となっています。



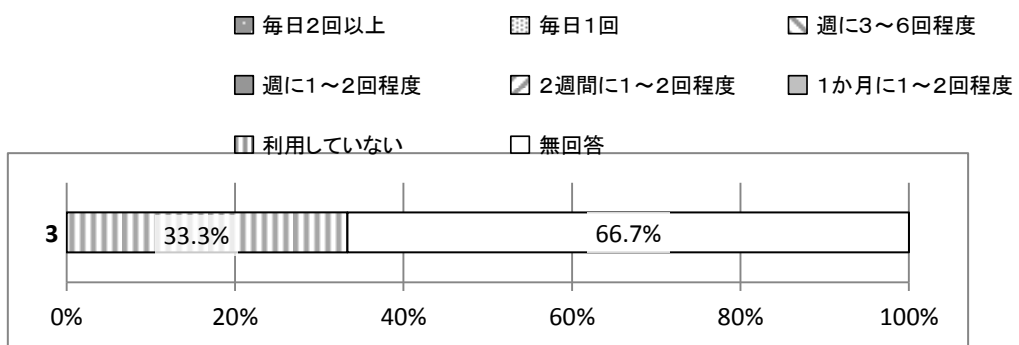
オ. 行動援護

「利用していない」の割合が33.3%となっています。



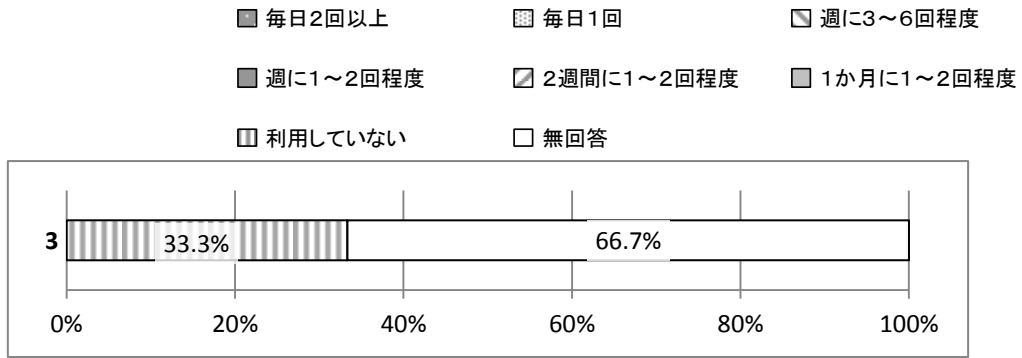
カ. 同行援護

「利用していない」の割合が33.3%となっています



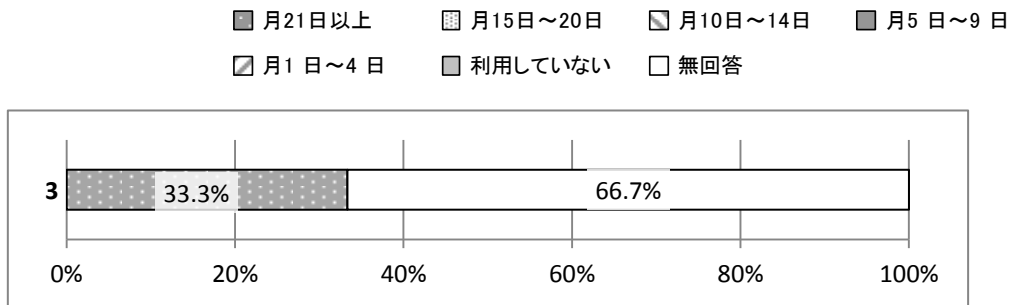
キ. 移動支援

「利用していない」の割合が33.3%となっています。



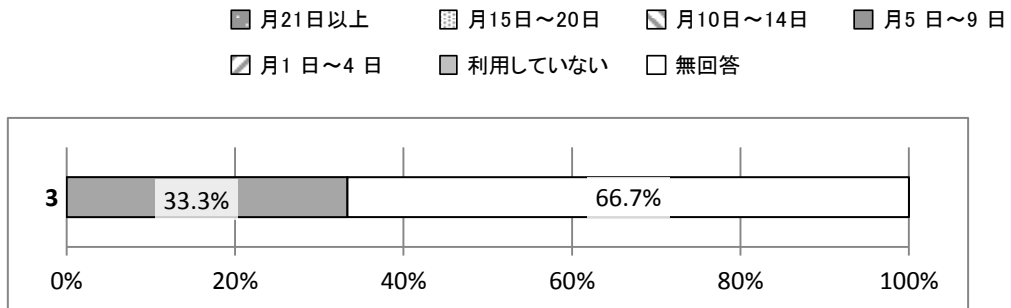
ク. 生活介護

「月21日以上」の割合が33.3%となっています。



ケ. 自立訓練

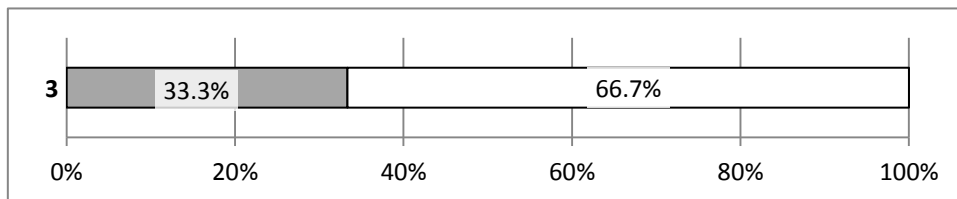
「利用していない」の割合が33.3%となっています。



コ. 就労移行支援

「利用していない」の割合が33.3%となっています。

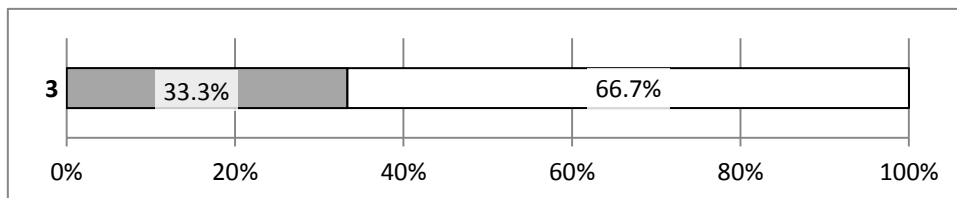
- 月21日以上 ▨ 月15日~20日 ▩ 月10日~14日 ■ 月5日~9日
- ▧ 月1日~4日 ■ 利用していない □ 無回答



サ. 就労継続支援 A型 ・ B型

「利用していない」の割合が33.3%となっています。

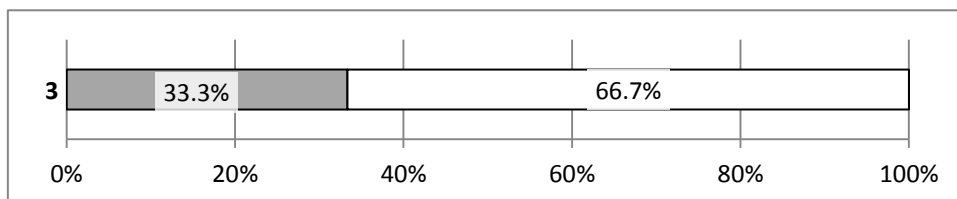
- 月21日以上 ▨ 月15日~20日 ▩ 月10日~14日 ■ 月5日~9日
- ▧ 月1日~4日 ■ 利用していない □ 無回答



シ. 日中一時支援

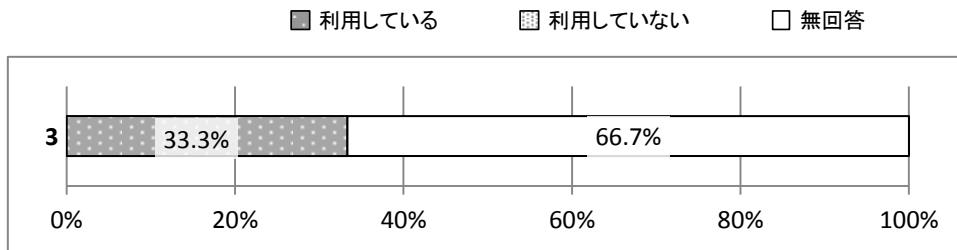
「利用していない」の割合が33.3%となっています。

- 月21日以上 ▨ 月15日~20日 ▩ 月10日~14日 ■ 月5日~9日
- ▧ 月1日~4日 ■ 利用していない □ 無回答



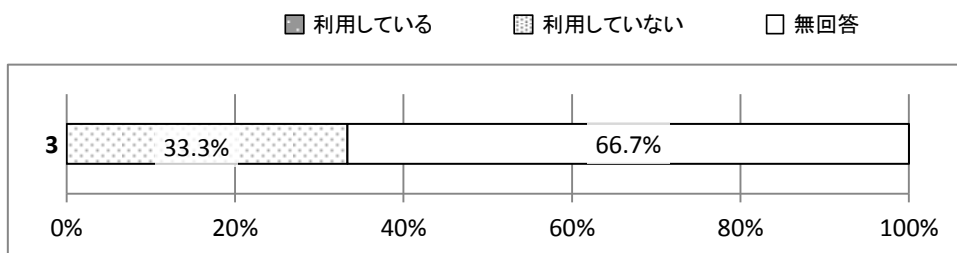
ス. 療養介護

「利用している」の割合が 33.3%となっています。



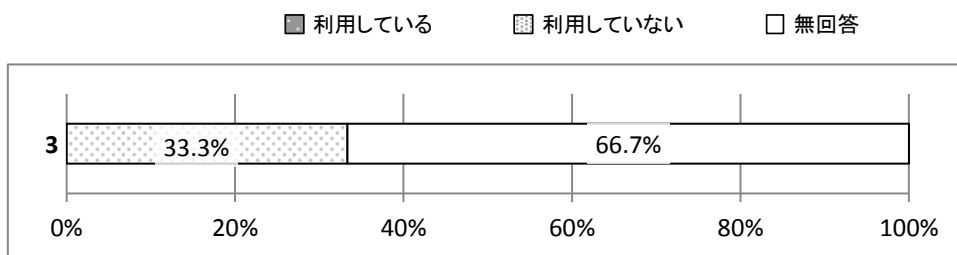
セ. 施設入所支援

「利用していない」の割合が 33.3%となっています。



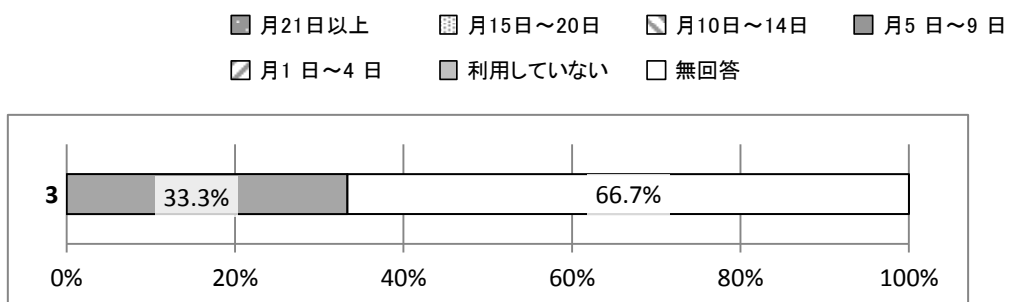
ソ. 共同生活援助

「利用していない」の割合が 33.3%となっています。



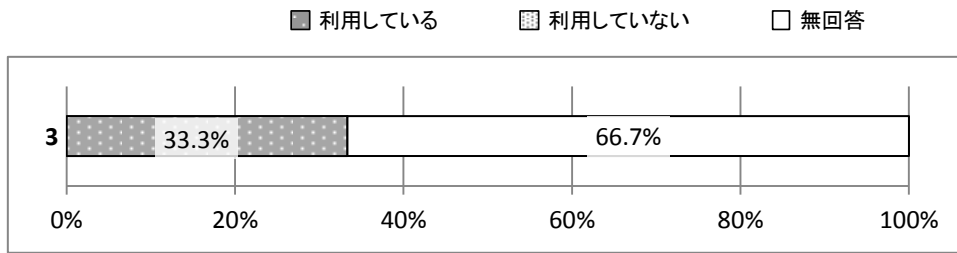
タ. 短期入所

「月5日～9日」の割合が 33.3%となっています。



チ. 計画相談支援

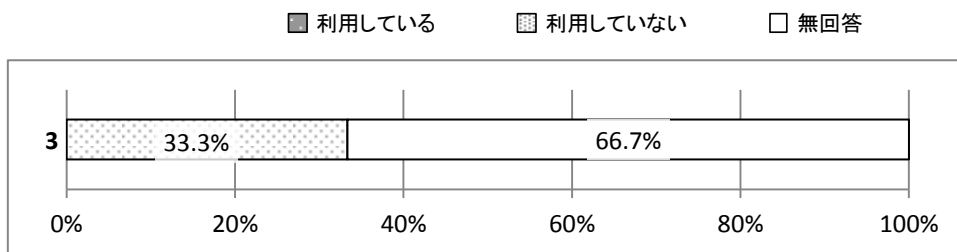
「利用している」の割合が 33.3%となっています。



ツ. コミュニケーション支援（手話通訳、要約筆記）

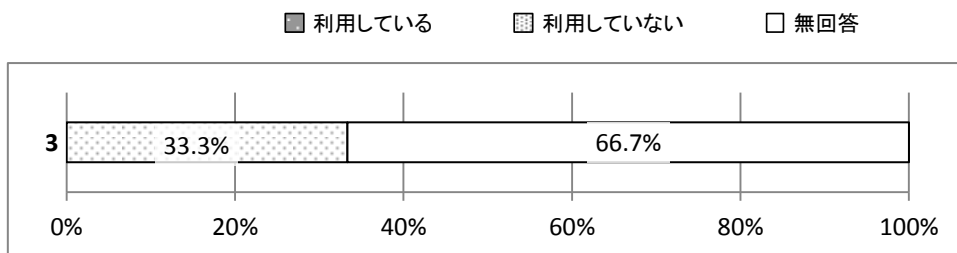
聴覚に障がいがある方が利用するもののため、利用者は身体障害者手帳の所持者に限られます。

「利用していない」の割合が 33.3%となっています。



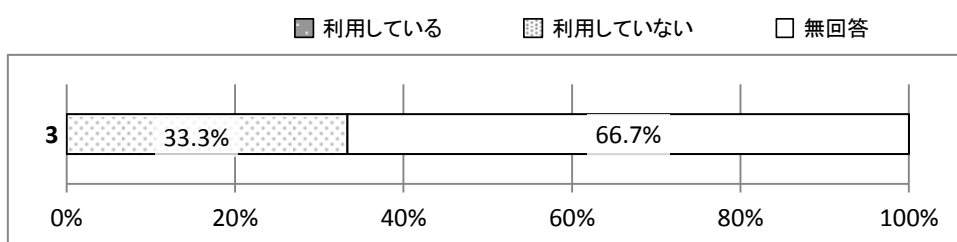
テ. 日常生活用具の給付

「利用していない」の割合が 33.3%となっています。



ト. 補装具の給付

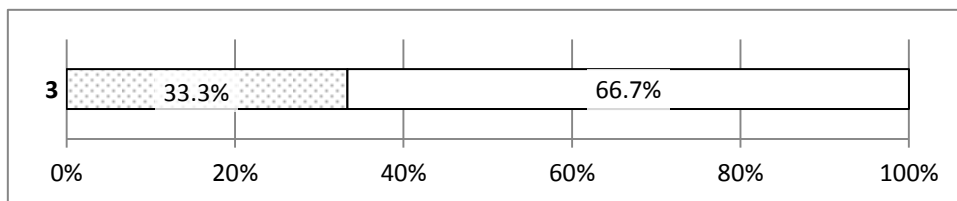
補装具は身体障害者手帳所持者に対し、身体上の失われた部位や機能を補うもののため、交付対象が限られています。「利用していない」の割合が 33.3%となっています。



ナ. 児童発達支援

回答いただいた方の年齢が対象外であったため、「利用していない」の割合が 33.3%となっています。

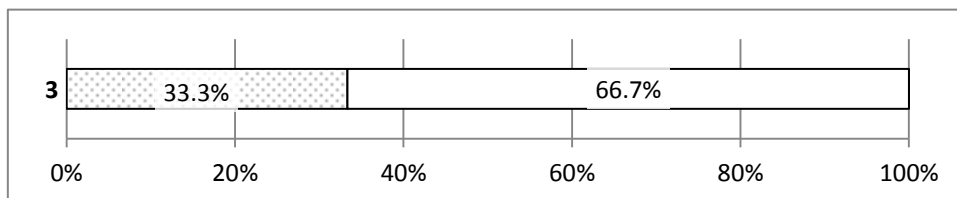
■ 利用している ▨ 利用していない □ 無回答



ニ. 放課後等デイサービス

回答いただいた方の年齢が対象外であったため、「利用していない」の割合が 33.3%となっています。

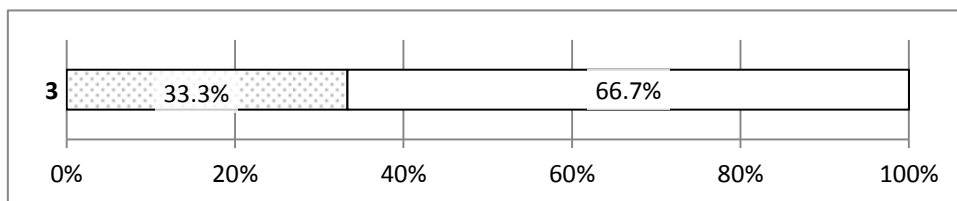
■ 利用している ▨ 利用していない □ 無回答



ヌ. 保育所等訪問支援

回答いただいた方の年齢が対象外であったため、「利用していない」の割合が 33.3%となっています。

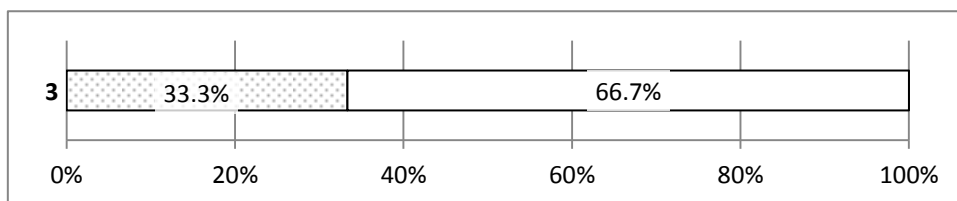
■ 利用している ▨ 利用していない □ 無回答



ネ. 障がい児相談支援

回答いただいた方の年齢が対象外であったため、「利用していない」の割合が 33.3%となっています。

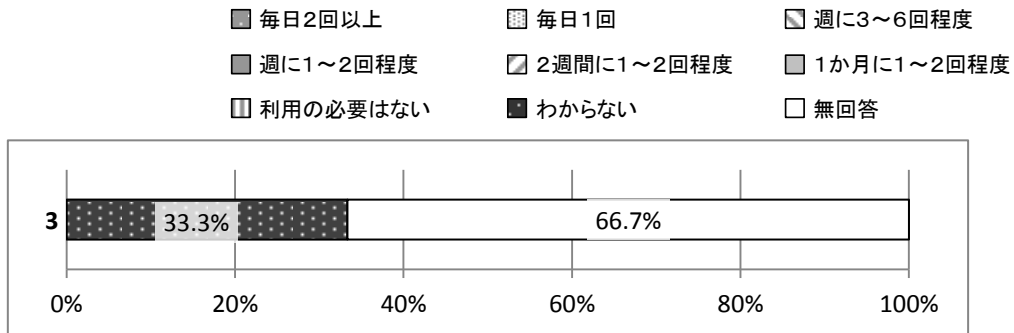
■ 利用している ▨ 利用していない □ 無回答



2 今後の利用の意向または希望量

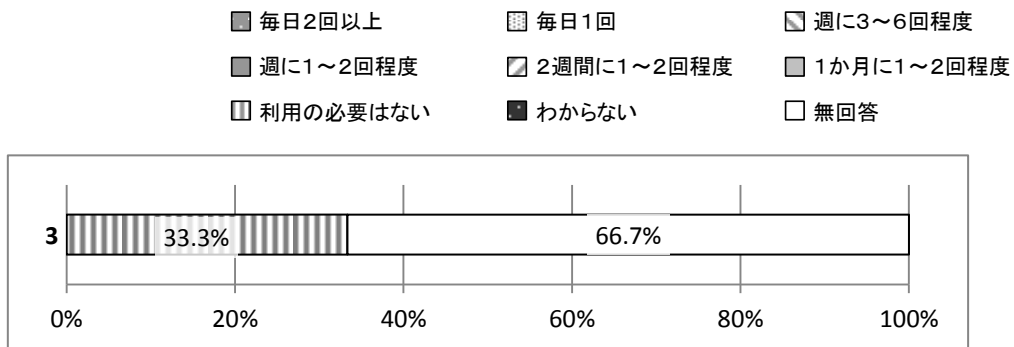
ア. 居宅介護

「わからない」の割合が33.3%となっており、「現状を維持したい」との意見がありました。



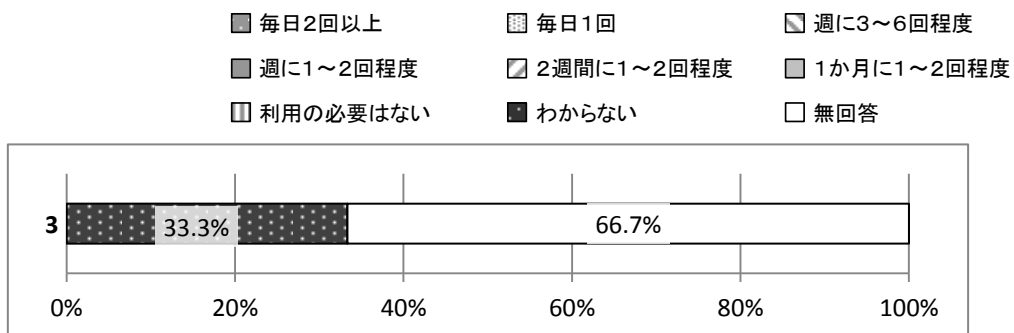
イ. 重度訪問介護

「利用の必要はない」の割合が33.3%となっています。



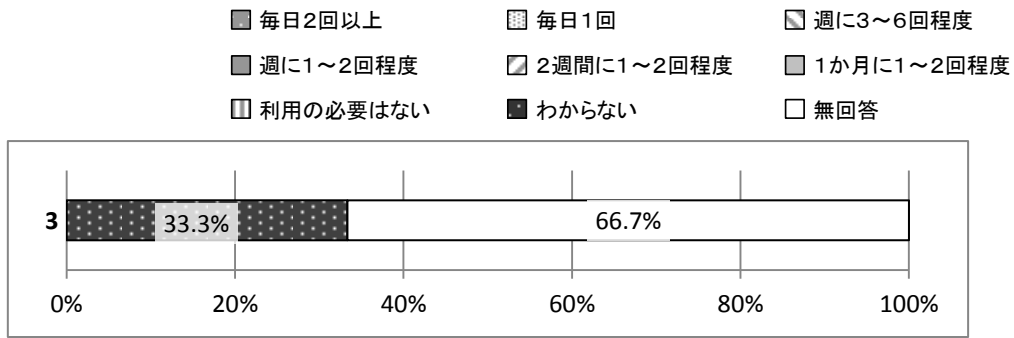
ウ. 重度障害者等包括支援

「わからない」の割合が33.3%となっており、「現状を維持したい」との意見がありました。



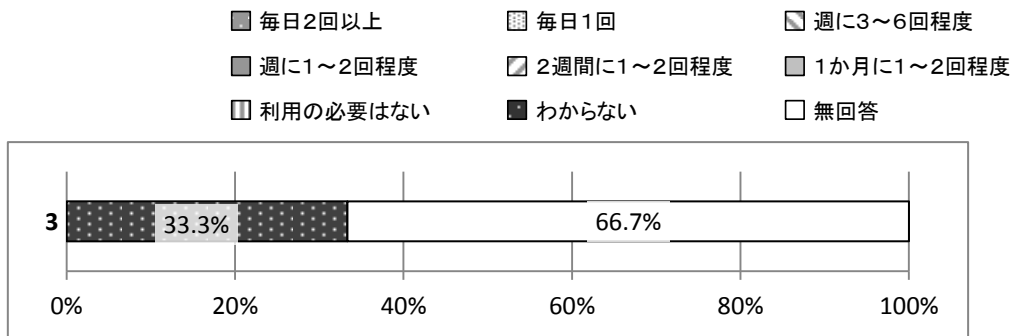
エ. 訪問入浴サービス

「わからない」の割合が33.3%となっており、「現状を維持したい」との意見がありました。



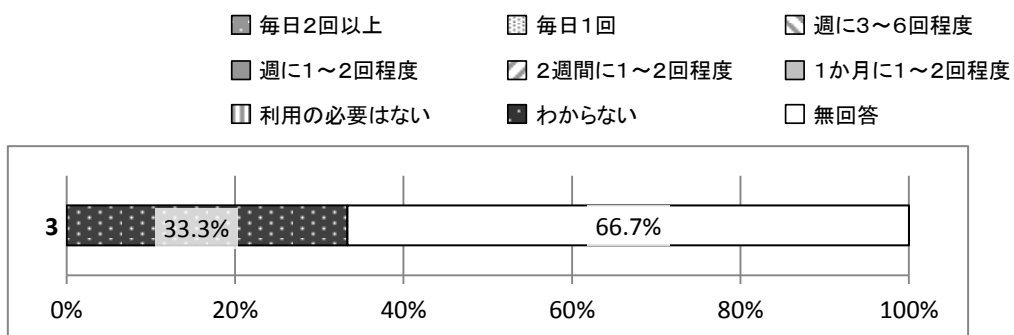
オ. 行動援護

「わからない」の割合が33.3%となっており、「現状を維持したい」との意見がありました。



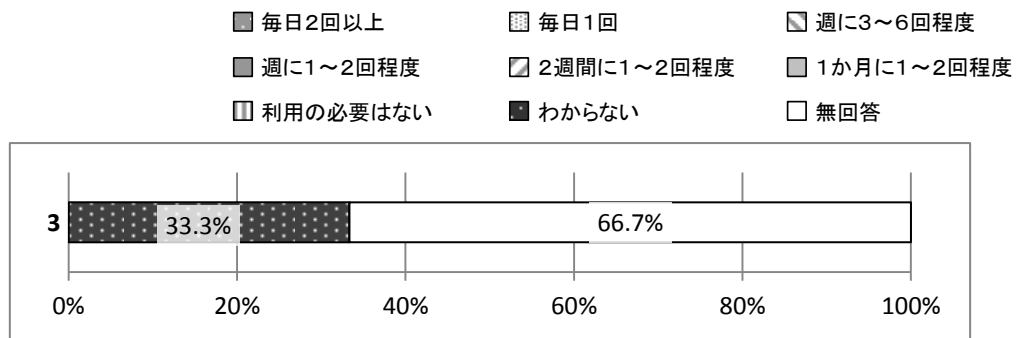
カ. 同行援護

「わからない」の割合が33.3%となっており、「現状を維持したい」との意見がありました。



キ. 移動支援

「わからない」の割合が33.3%となっており、「現状を維持したい」との意見がありました。



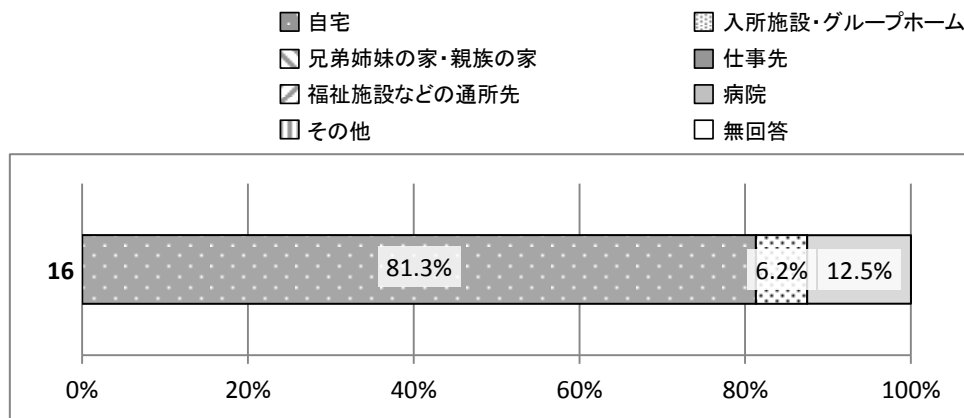
- ク. 生活介護
- ケ. 自立訓練
- コ. 就労移行支援
- サ. 就労継続支援 A型 ・ B型
- シ. 日中一時支援
- ス. 療養介護
- セ. 施設入所支援
- ソ. 共同生活援助
- タ. 短期入所
- チ. 計画相談支援
- ツ. コミュニケーション支援
- テ. 日常生活用具の給付
- ト. 補装具の給付
- ナ. 児童発達支援
- ニ. 放課後等デイサービス
- ヌ. 保育所等訪問支援
- ネ. 障がい児相談支援
- ノ. 自立生活援助
- ハ. 就労定着支援
- ヒ. 居宅訪問型児童発達支援

全て回答はありませんでした。

10 災害時について

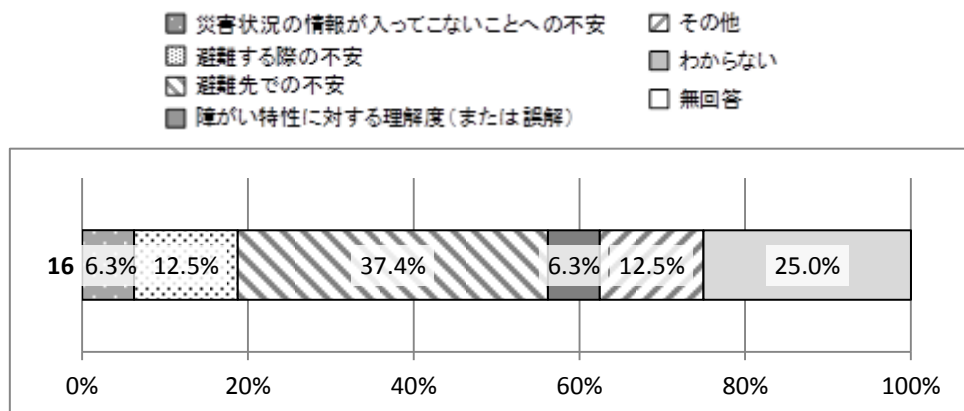
問 41 ふだん生活をしている場所について、もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つに○)

「自宅」の割合が81.3%と最も高くなっています。



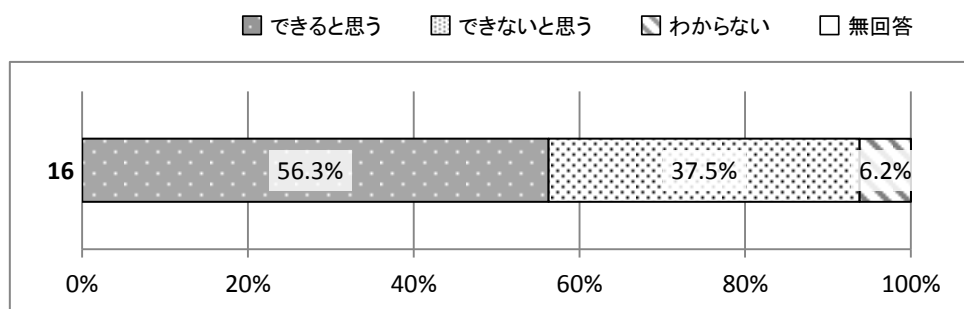
問 42 災害時の不安について、もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つに○)

「避難先での不安」の割合が37.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が25.0%となっています。



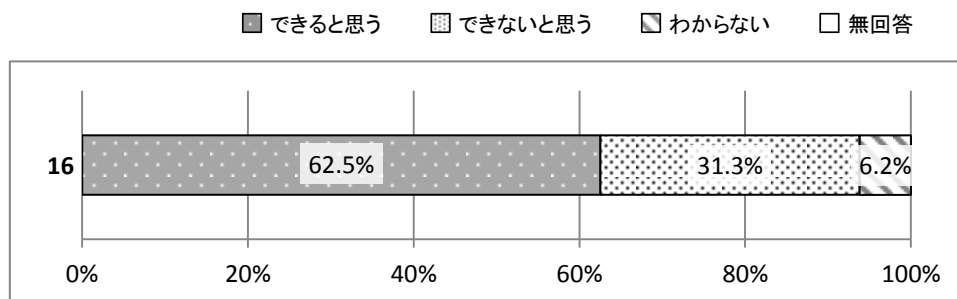
問 43 地震などの災害時に、ひとりで避難することができますか。もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つに○)

「できると思う」の割合が56.3%と最も高く、次いで「できないと思う」の割合が37.5%、「わからない」の割合が6.2%となっています。



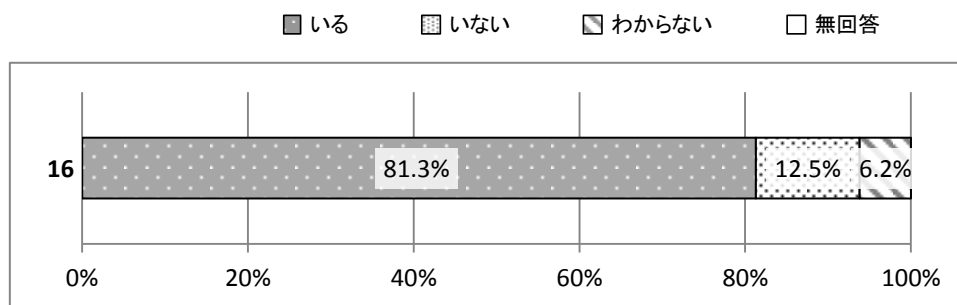
問 44 地震などの災害時に、あなたは周囲の人に助けを求められますか。もっともあてはまるものをお選びください。（あてはまるもの一つに○）

「できると思う」の割合が62.5%と最も高く、次いで「できないと思う」の割合が31.3%、「わからない」の割合が6.2%となっています。



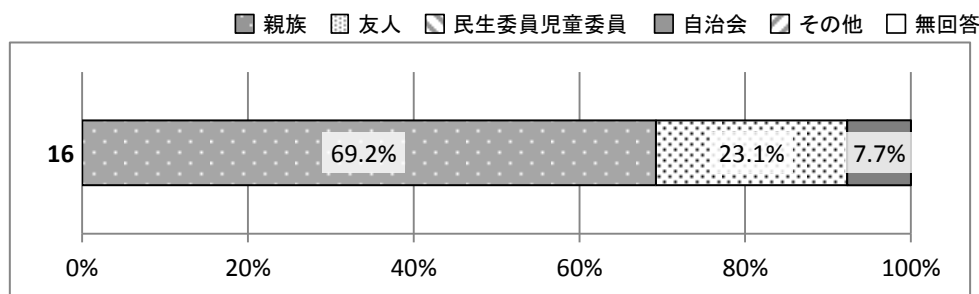
問 45 同居家族が不在の場合、または、一人暮らしの場合、ご近所にあなたを助けてくれる人はいますか。いる場合は、そのご関係性も教えてください（あてはまるもの一つに○）

「いる」の割合が81.3%と最も高く、次いで「いない」の割合が12.5%、「わからない」の割合が6.2%となっています。



問 45 1 あなたを助けてくれる人との関係性

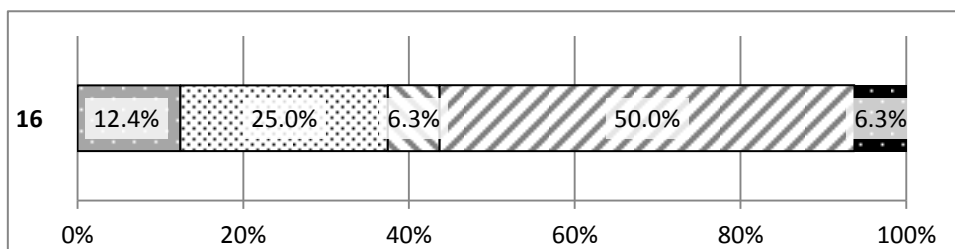
「親族」の割合が69.2%と最も高くなっています。



問 46 災害時に、避難所などで具体的に困ると思われることについて、もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つに○)

「薬や医療のこと」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「トイレのこと」の割合が 25.0%となっています。

- 食事のこと
- プライバシー保護のこと
- 薬や医療のこと
- 補装具や日常生活用具のこと
- その他
- トイレのこと
- 介助・介護をしてくれる人のこと
- コミュニケーションのこと
- わからない
- 無回答

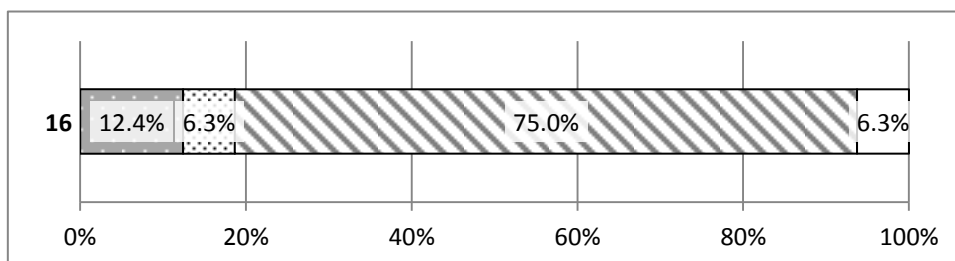


11 障がいのある方の権利擁護について

問 47 ご本人は、この法律を知っていましたか。(あてはまるもの一つに○)

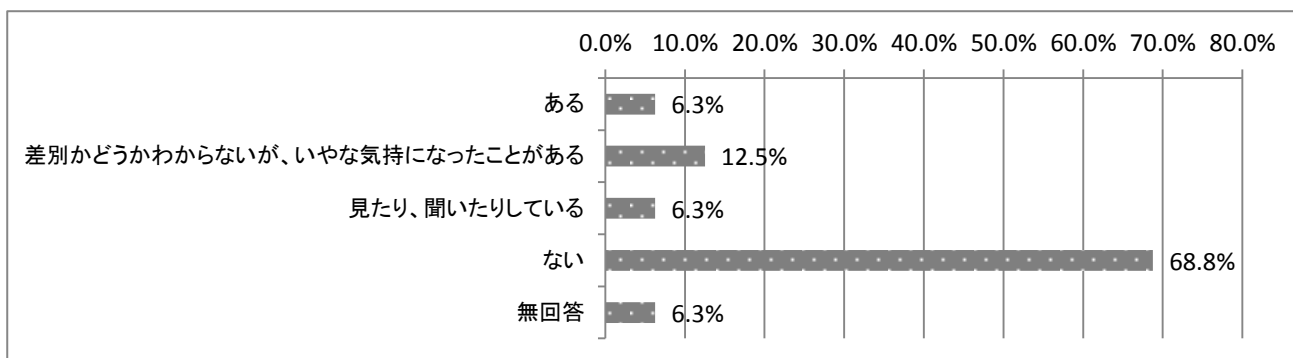
「知らない」の割合が 75.0%と最も高く、次いで「知っている」の割合が 12.4%となっています。

- 知っている
- 聞いたことがある
- 知らない
- 無回答



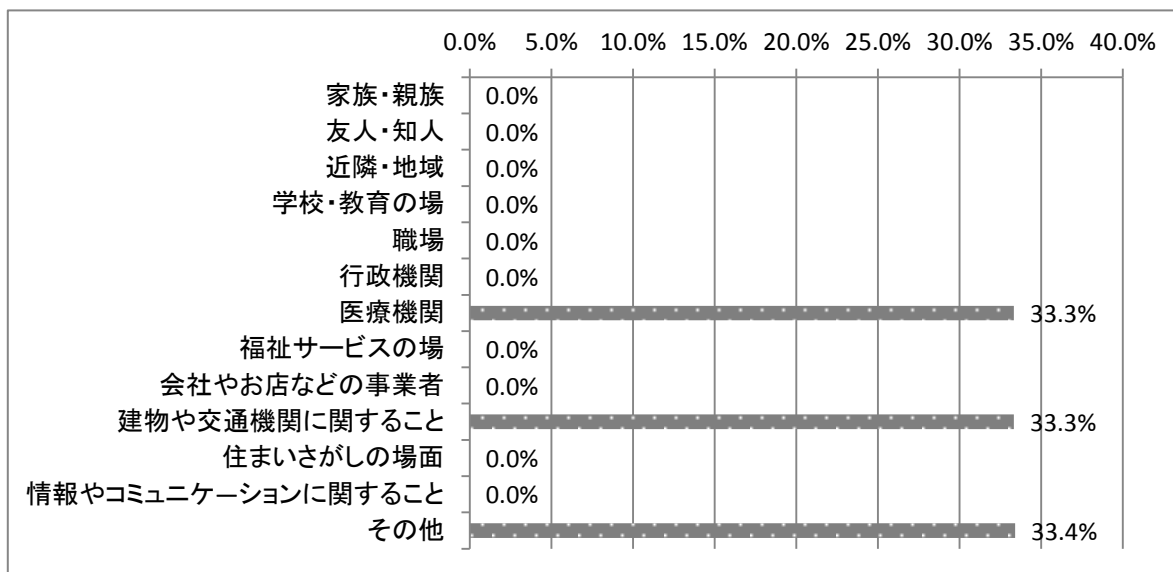
問 48 障がいを理由とした差別を感じたことがありますか。(あてはまるもの全てに○)

「ない」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「差別かどうか分からないが、いやな気持ちになったことがある」の割合が 12.5%となっています。



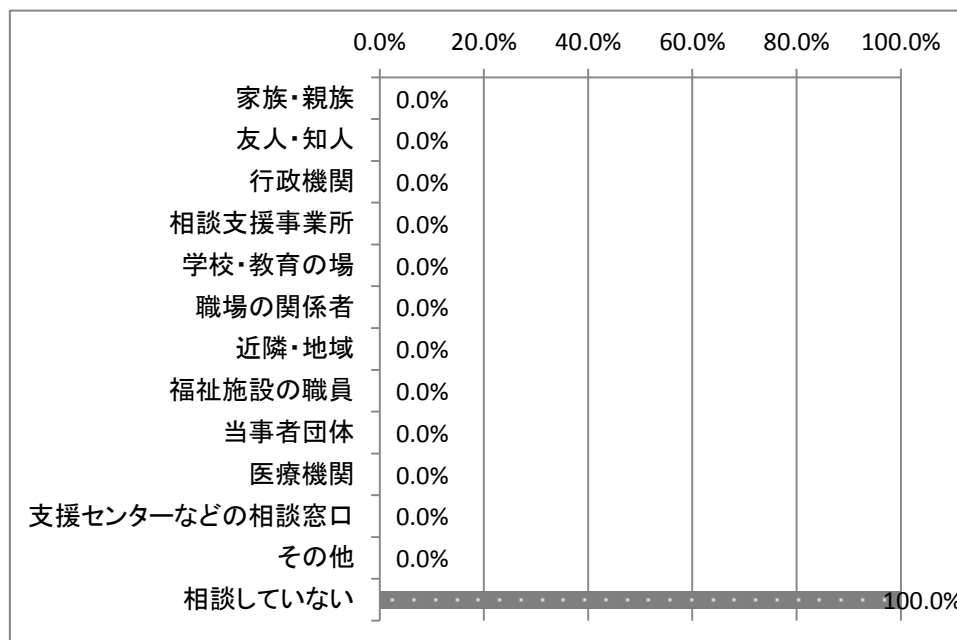
問 49 問 48 で「4 ない」とお答えの方以外にお聞きします。どのような場面で差別を感じましたか。(あてはまるもの全てに○)

「医療機関」「建物や交通機関に関すること」「その他」が 33.3%となっています。その他は「車を邪魔扱いされたことがある」との意見でした。



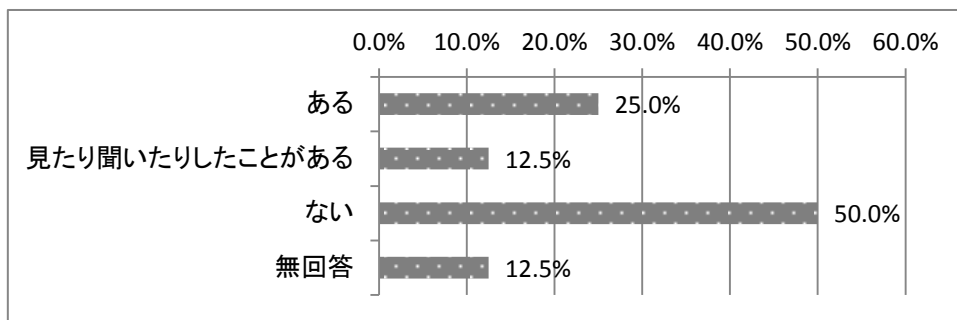
問 50 差別についてだれかに相談しましたか。(あてはまるもの全てに○)

「相談していない」の割合が 100%となっています。



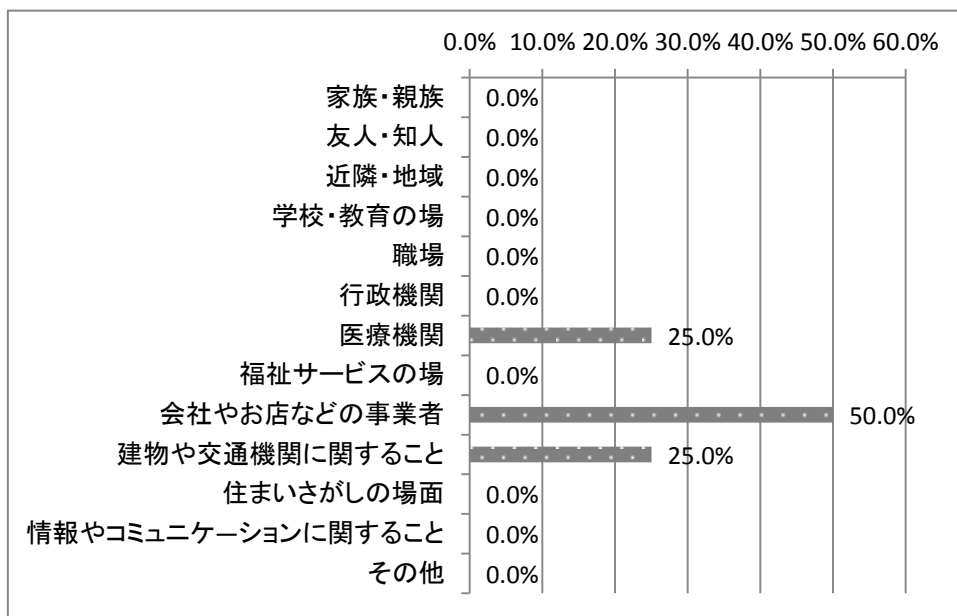
問 51 良い対応（障がいの特性に必要な配慮）と感じたことがありますか。（あてはまるもの全てに○）

「ない」の割合が50.0%と最も高く、次いで「ある」の割合が25.0%となっています。



問 52 問 51 で「3 ない」とお答えの方以外にお聞きします。どのような場面で良い対応と感じましたか。（あてはまるもの全てに○）

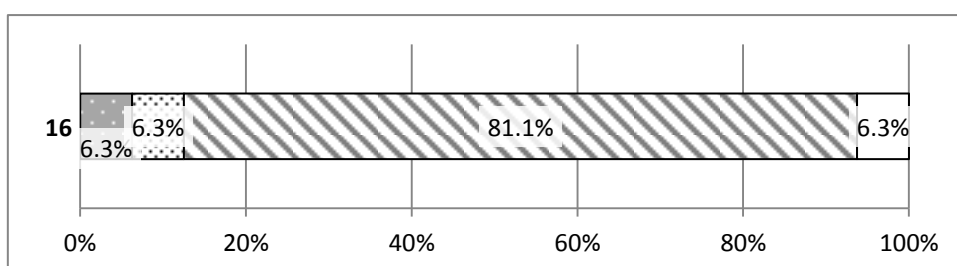
「会社やお店などの事業者」の割合が50.0%と最も高く、次いで「医療機関」「建物や交通機関に関する事」の割合が25.0%となっています。



問 53 ご本人は、この法律を知っていましたか。（あてはまるもの一つに○）

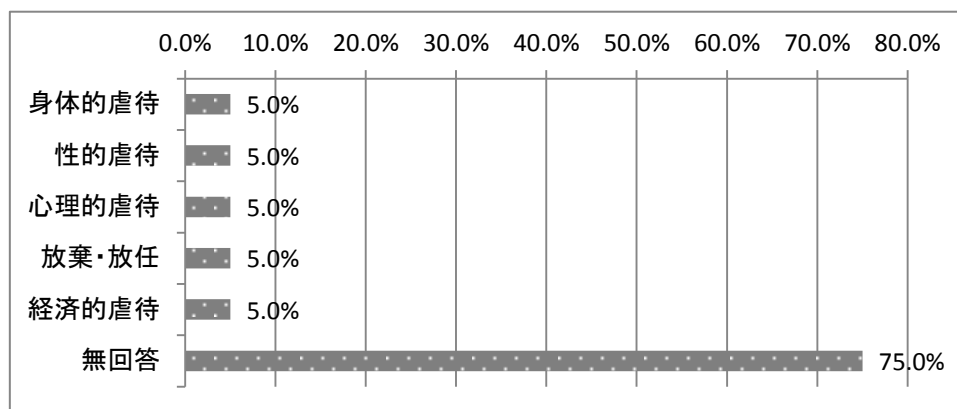
「知らない」の割合が81.1%となっています。

■ 知っている ▨ 聞いたことがある ▩ 知らない □ 無回答



問 54 この法律では①擁護者（両親などの保護者）②障害者福祉施設従事者（施設の職員や世話人など）など ③使用者（就労先の社長や上司など）による次の1～5を「虐待」としています。ご本人は知っていますか。（知っているものすべてに○）

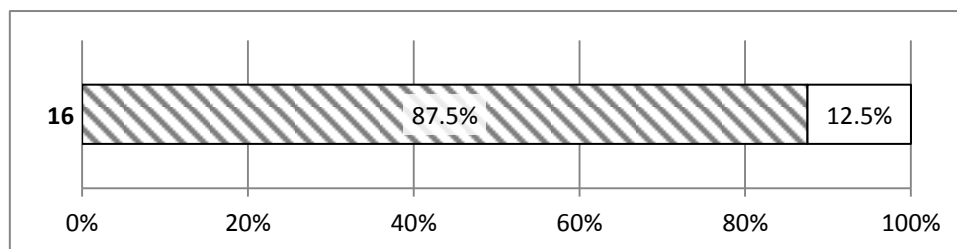
「無回答」の割合が75.0%と最も高くなっています。すべての虐待について、「知っている」と回答した人は1名のみでした。



問 55 この法律では、家庭や施設・職場で障がい者が虐待を受けたり、虐待をされている疑いがあったら「障害者虐待防止センター（寒川町福祉課）☎0467-74-1111（内線）143～145」に通報することが義務付けられています。ご本人は知っていましたか。（あてはまるもの一つに○）

「知らない」の割合が87.5%となっており、「知っている」「聞いたことがある」と回答した方はいませんでした。

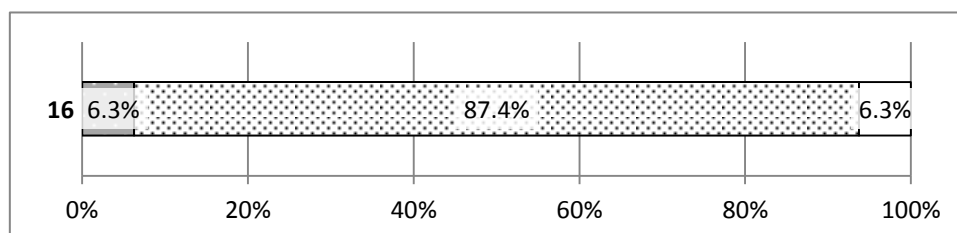
■ 知っている ▨ 聞いたことがある ■ 知らない □ 無回答



問 56 ご本人は通報をしても通報者が特定されないよう配慮されることを知っていましたか。（あてはまるもの一つに○）

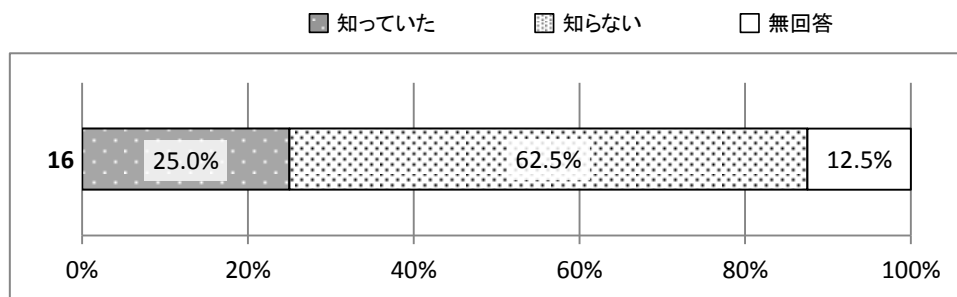
「知っていた」の割合が6.3%、「知らなかった」の割合が87.4%となっています。

■ 知っていた ▨ 知らなかった □ 無回答



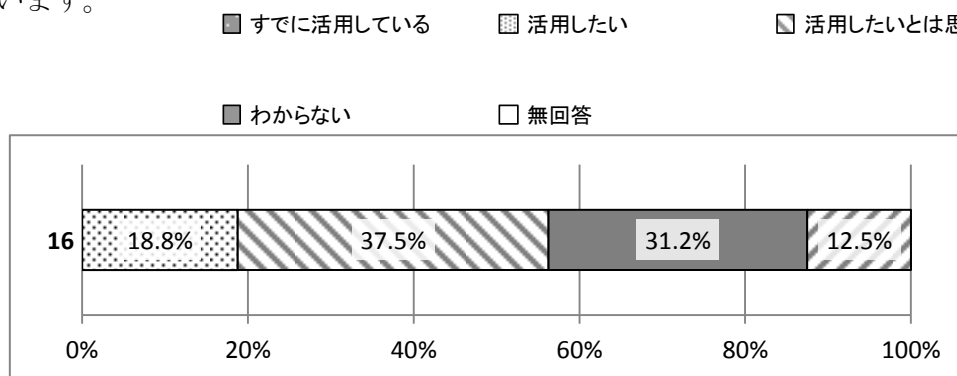
問 57 ご本人は成年後見制度について知っていますか。(いずれかに○)

「知っていた」の割合が 25.0%、「知らない」の割合が 62.5%となっています。



問 58 ご本人は将来成年後見制度を活用したいと思いますか。(あてはまるもの一つに○)

「活用したいとは思わない」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 18.8%となっています。

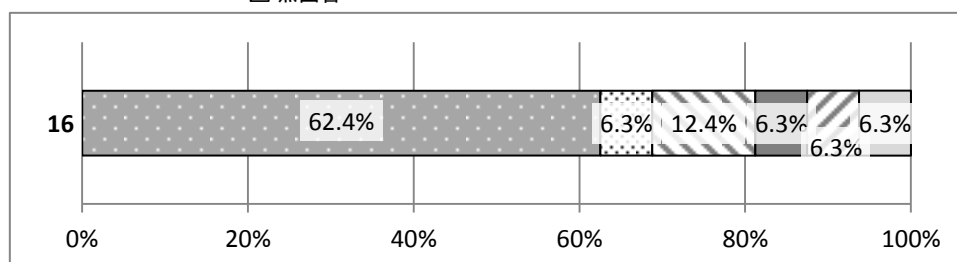


12 将来の暮らしについて

問 59 ご本人について、将来どのような暮らし方をしたいですか。もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つに○)

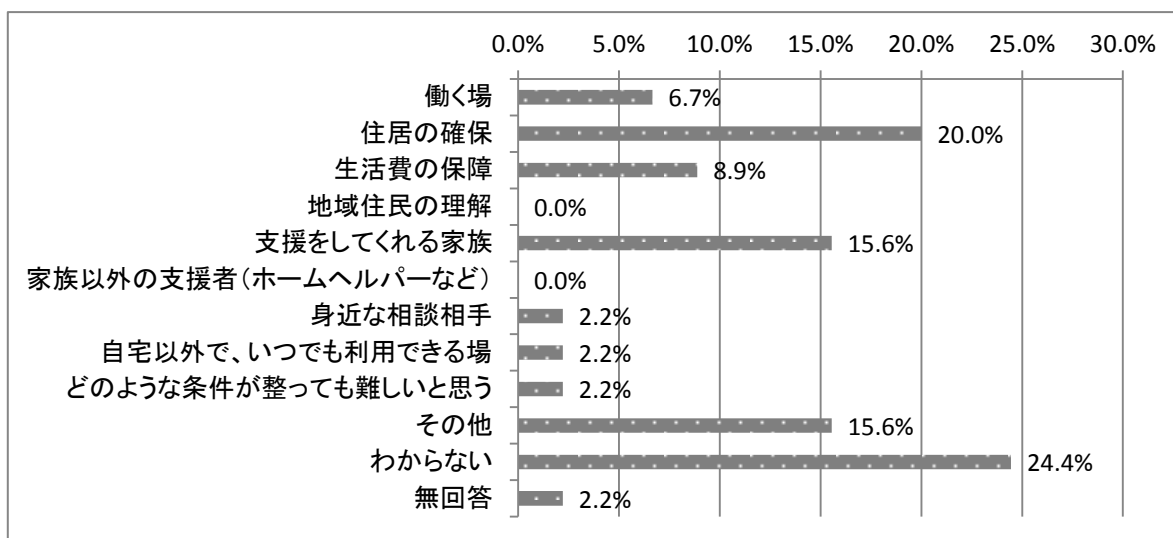
「自宅で家族と暮らしたい」の割合が 62.4%となっています。

- 自宅で家族と暮らしたい
- 一人で自立して暮らしたい
- グループホームなどで仲間と暮らしたい
- 施設に入所して暮らしたい(または、現在の施設に入所を続けたい)
- その他
- 無回答



問 60 地域で自立した生活ができるには、どのような条件などが整う必要があると思いますか。あてはまるものをお選びください。(あてはまるもの3つまで○)

「わからない」の割合が24.4%と最も高く、次いで「住居の確保」の割合が20.0%となっています。



問 61 今後、障がい福祉施策を充実させるために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

「保健・医療サービスの充実」の割合が31.2%と最も高く、次いで「災害時の準備」の割合が20.9%となっています。

